令和4年9月14日 議会全員協議会資料 1-2

令和３年度

総合計画・総合戦略事業取組経過報告書

（地方創生関連交付金事業取組経過報告書）

いなべ市

令和４年８月

目　次

1．　いなべ市総合計画と総合戦略の関係性　・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

2．　いなべ市の人口推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

3．　年齢３区分別人口推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

4．　国立社会保障・人口問題研究所人口推計　・・・・・・・・・・・・・・・・　4

5．　目標達成率の算出方法と達成率の判定基準について　・・・・・・・・・・・・　4

6．　いなべ市総合計画の施策体系　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6

7．　いなべ市総合計画 総括表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

8．　いなべ市総合戦略の施策体系　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8

9．　いなべ市総合戦略 プロジェクト毎の数値目標達成状況　・・・・・・・・・・・　9

10．　いなべ市総合戦略 総括表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11

11．　いなべ市総合計画　事業毎の目標達成率と判定　・・・・・・・・・・・・・・　12

・　【共通目標】１ 市民が主役のまちづくり　・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

・　【共通目標】２ いなべブランドの創造　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

・　【共通目標】３ 定住・移住・交流の促進　・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

・　【基本目標】第１章 快適で豊かな交流を生むまちづくり　・・・・・・・・・・・　14

・　【基本目標】第２章 安全で自然と調和した暮らしづくり　・・・・・・・・・・・　16

・　【基本目標】第３章 健やかに育ち個性が輝く人づくり　・・・・・・・・・・・・　20

・　【基本目標】第４章 生きがいと安心の地域づくり　・・・・・・・・・・・・・・　24

・　【基本目標】第５章 活発な産業による賑わいづくり　・・・・・・・・・・・・・　30

12．　いなべ市総合戦略　事業毎の目標達成率と判定　・・・・・・・・・・・・・・　34

・　１ しごと創生プロジェクト　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　34

・　２ であい創生プロジェクト　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　36

・　３ みらい創生プロジェクト　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　38

・　４ くらし創生プロジェクト　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　40

・　５ 地方創生関連交付金事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　42

1．いなべ市総合計画と総合戦略の関係性

【総合計画】 H28年度～令和7年度

共通目標

1　市民が主役のまちづくり
2　いなべブランドの創造
3　定住・移住・交流の促進

基本目標	施策
第１章 快適で豊かな交流を生むまちづくり	1-1 公共交通の充実
	1-2 快適な道路網の充実
	1-3 暮らしを支える上水道の充実
	1-4 美しい水環境の創出
	1-5 秩序ある土地利用の推進
第２章 安全で自然と調和した暮らしづくり	2-1 安全で安心な危機管理対策の推進
	2-2 交通事故のない安全なまちづくりの推進
	2-3 安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進
	2-4 環境にやさしいまちづくりの推進
	2-5 みどり豊かなまちづくりの推進
	2-6 良好な居住環境づくりの推進
第３章 健やかに育ち個性が輝く人づくり	3-1 「豊かな心・確かな学力・健やかな体」の育成
	3-2 創意と活気に満ちた特色ある学校づくりの推進
	3-3 教職員の資質の向上
	3-4 青少年の夢を育む地域づくりの推進
	3-5 生涯学習の充実
	3-6 文化芸術活動の充実
	3-7 総合的なスポーツの推進
	3-8 自然環境の保全・充実
第４章 生きがいと安心の地域づくり	4-1 地域の助け合いによる福祉の充実
	4-2 地域医療体制の充実
	4-3 生涯を通じた健康づくりの推進
	4-4 子どもと母親の健康の確保
	4-5 保育サービスの充実
	4-6 地域における子育て支援の充実
	4-7 子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実
	4-8 要保護、要支援児童へのきめ細やかな取組の推進
	4-9 高齢者が笑顔で自分らしく暮らせるまちづくりの推進
	4-10 高齢者がいつまでも安心して暮らせるまちづくりの推進
	4-11 地域でいきいきと安心して暮らせる障がい者福祉の推進
	4-12 社会保障制度の健全で円滑な運用
	4-13 適切な生活保護制度の推進
	4-14 思いやりのある人権のまちづくりの推進
	4-15 女(ひと)と男(ひと)が互いに認め合うまちづくりの推進
第５章 活発な産業による賑わいづくり	5-1 魅力ある農林業の振興
	5-2 強い農業基盤の整備
	5-3 企業立地による産業の振興
	5-4 にぎわいのある商工業の振興
	5-5 魅力ある観光地づくりの推進
	5-6 良好な労働環境づくりの促進

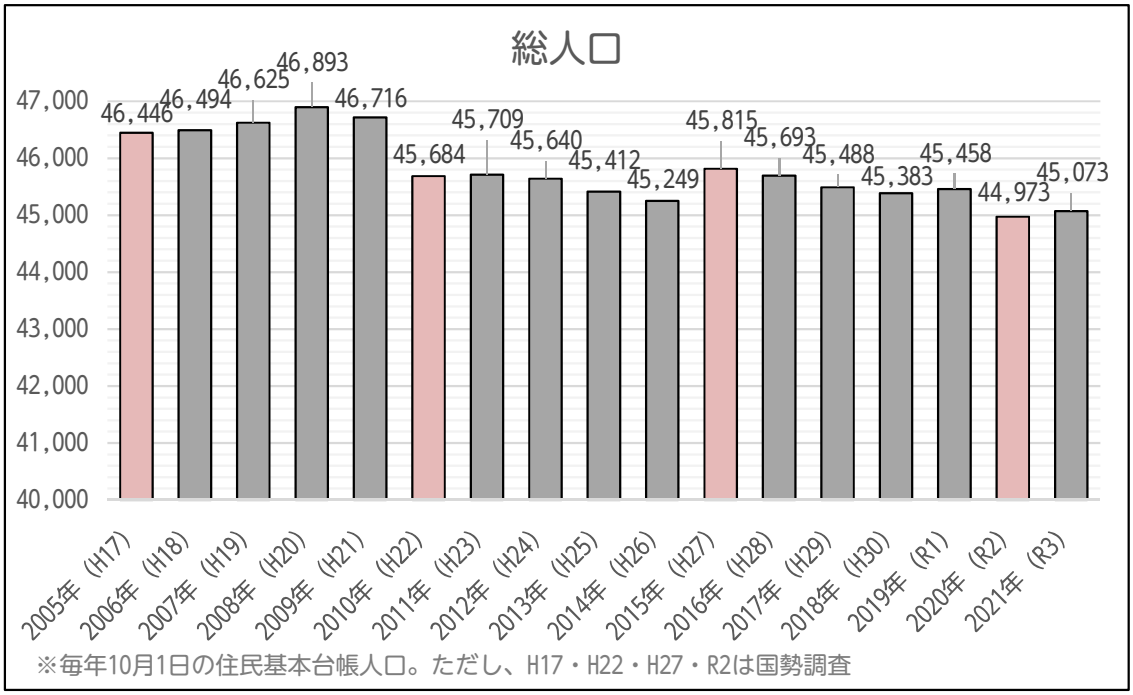
総合計画から特に人口減少対策に資する施策を抜粋し、総合戦略として策定

【総合戦略】 R2年度～R6年度

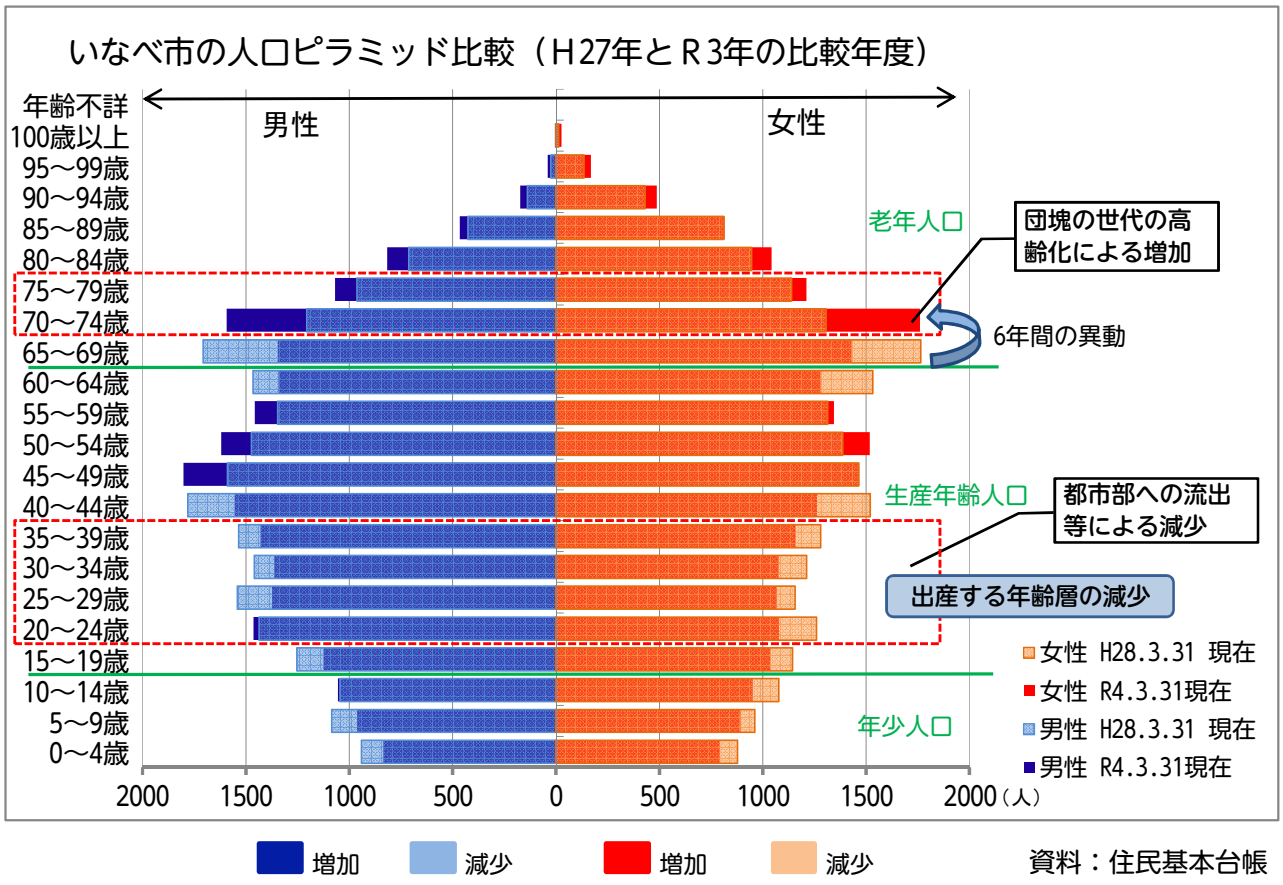
しごと創生プロジェクト	1 企業立地による産業の振興
	2 にぎわいのある商工業の振興
	3 女(ひと)と男(ひと)が互いに認め合うまちづくりの推進
	4 魅力ある農林業の振興
であい創生プロジェクト	1 良好な居住環境づくりの推進
	2 快適な道路網の充実
	3 公共交通の充実
	4 いなべブランドの創造
	5 定住・移住・交流の促進
	6 魅力ある観光地づくりの推進
みらい創生プロジェクト	1 子どもと母親の健康の確保
	2 創意と活気に満ちた特色ある学校づくりの推進
	3 「豊かな心・確かな学力・健やかな体」の育成
	4 保育サービスの充実
	5 地域における子育て支援の充実
	6 子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実
くらし創生プロジェクト	1 高齢者がいつまでも安心して暮らせるまちづくりの推進
	2 地域でいきいきと安心して暮らせる障がい者福祉の推進
	3 地域医療体制の充実
	4 安全で安心な危機管理対策の推進
	5 安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進
	6 地域の助け合いによる福祉の充実
	7 市民が主役のまちづくり

2．いなべ市の人口推移

〔図１〕



〔図２〕

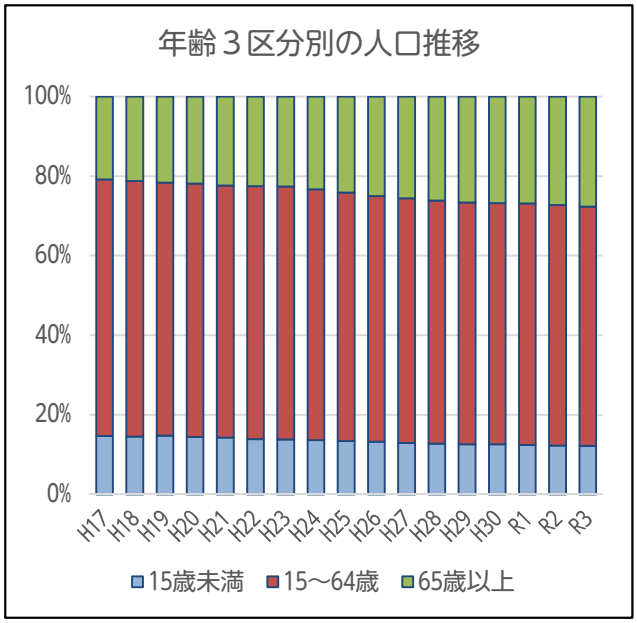


3．年齢３区分別人口推移（いなべ市人口ビジョン：8頁、9頁）

■年齢3区分別の人口推移　〔表１〕

	総人口	15歳未満	15～64歳	65歳以上
H17	46,446	6,834	29,951	9,661
H18	46,494	6,765	29,851	9,870
H19	46,625	6,882	29,656	10,079
H20	46,893	6,782	29,845	10,258
H21	46,716	6,653	29,624	10,431
H22	45,684	6,345	29,043	10,282
H23	45,709	6,295	29,059	10,341
H24	45,640	6,217	28,782	10,627
H25	45,412	6,087	28,341	10,970
H26	45,249	5,987	27,934	11,314
H27	45,815	5,856	27,858	11,575
H28	45,693	5,758	27,595	11,814
H29	45,488	5,668	27,327	11,967
H30	45,383	5,586	27,120	12,151
R1	45,458	5,659	27,719	12,262
R2	44,973	5,485	27,143	12,345
R3	45,073	5,485	27,120	12,468

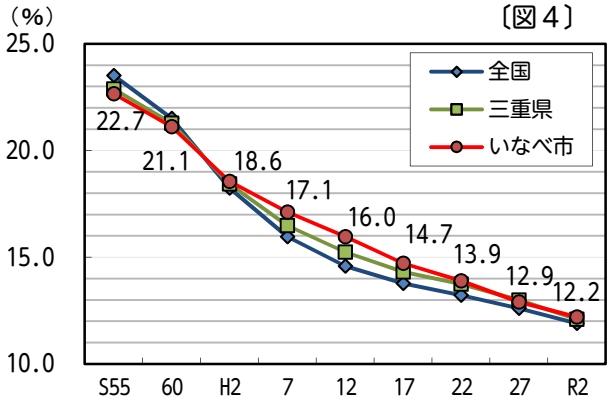
〔図３〕



■年少人口割合の推移（国・県比較）　〔表２〕

	全国	三重県	いなべ市
S55	23.5	22.9	22.7
60	21.5	21.3	21.1
H2	18.2	18.4	18.6
7	16.0	16.5	17.1
12	14.6	15.2	16.0
17	13.8	14.3	14.7
22	13.2	13.7	13.9
27	12.6	13.0	12.9
R2	11.9	12.1	12.2

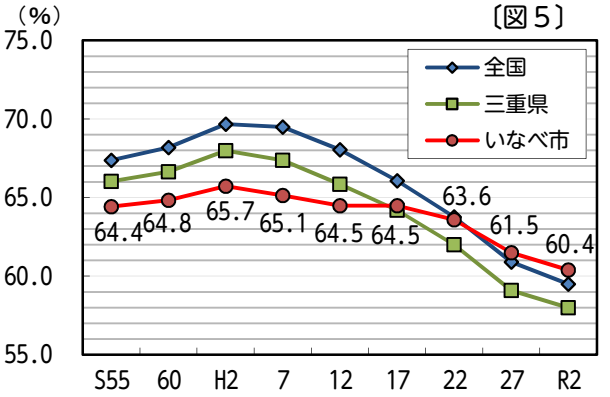
〔図４〕



■生産年齢人口割合の推移（国・県比較)〔表３〕

	全国	三重県	いなべ市
S55	67.4	66.0	64.4
60	68.2	66.6	64.8
H2	69.7	68.0	65.7
7	69.5	67.4	65.1
12	68.1	65.9	64.5
17	66.1	64.2	64.5
22	63.8	62.0	63.6
27	60.9	59.1	61.5
R2	59.5	58.0	60.4

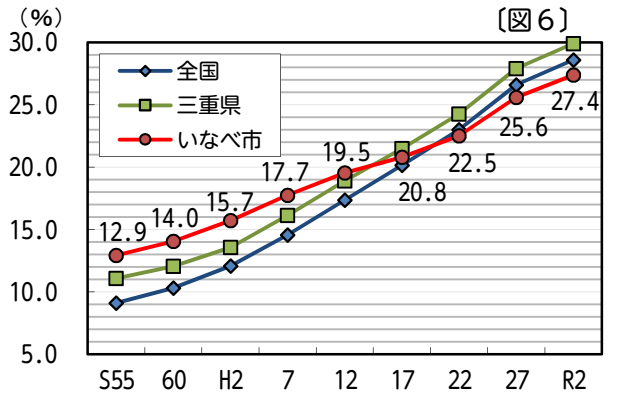
〔図５〕



■高齢人口割合の推移（国・県比較）　〔表４〕

	全国	三重県	いなべ市
S55	9.1	11.1	12.9
60	10.3	12.1	14.0
H2	12.1	13.6	15.7
7	14.6	16.1	17.7
12	17.4	18.9	19.5
17	20.2	21.5	20.8
22	23.0	24.3	22.5
27	26.6	27.9	25.6
R2	28.6	29.9	27.4

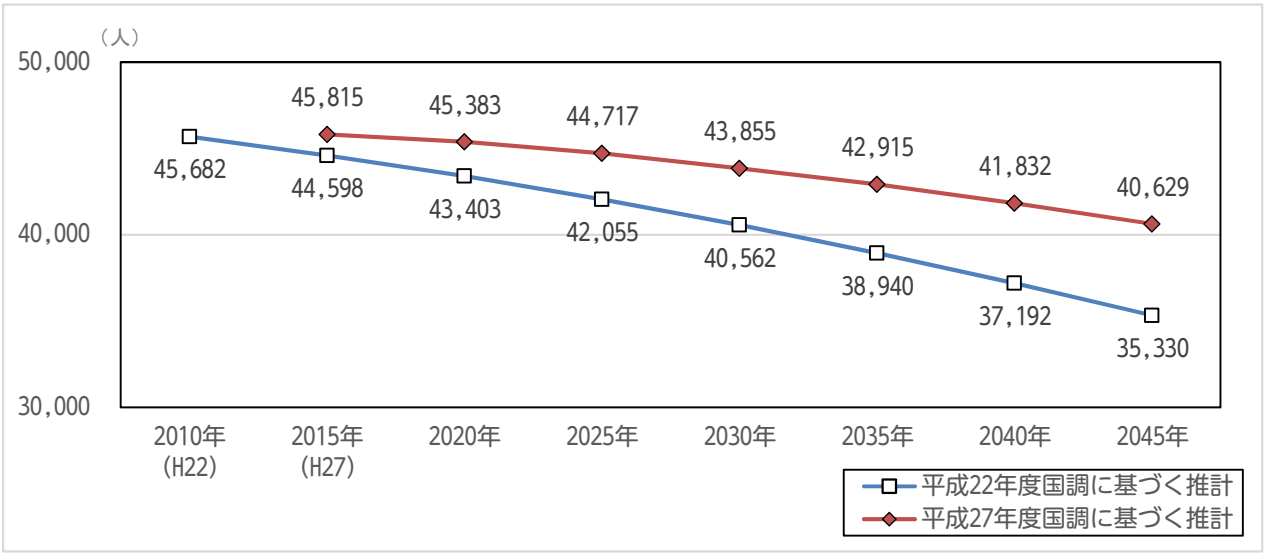
〔図６〕



資料：国勢調査

4．国立社会保障・人口問題研究所人口推計

〔図７〕



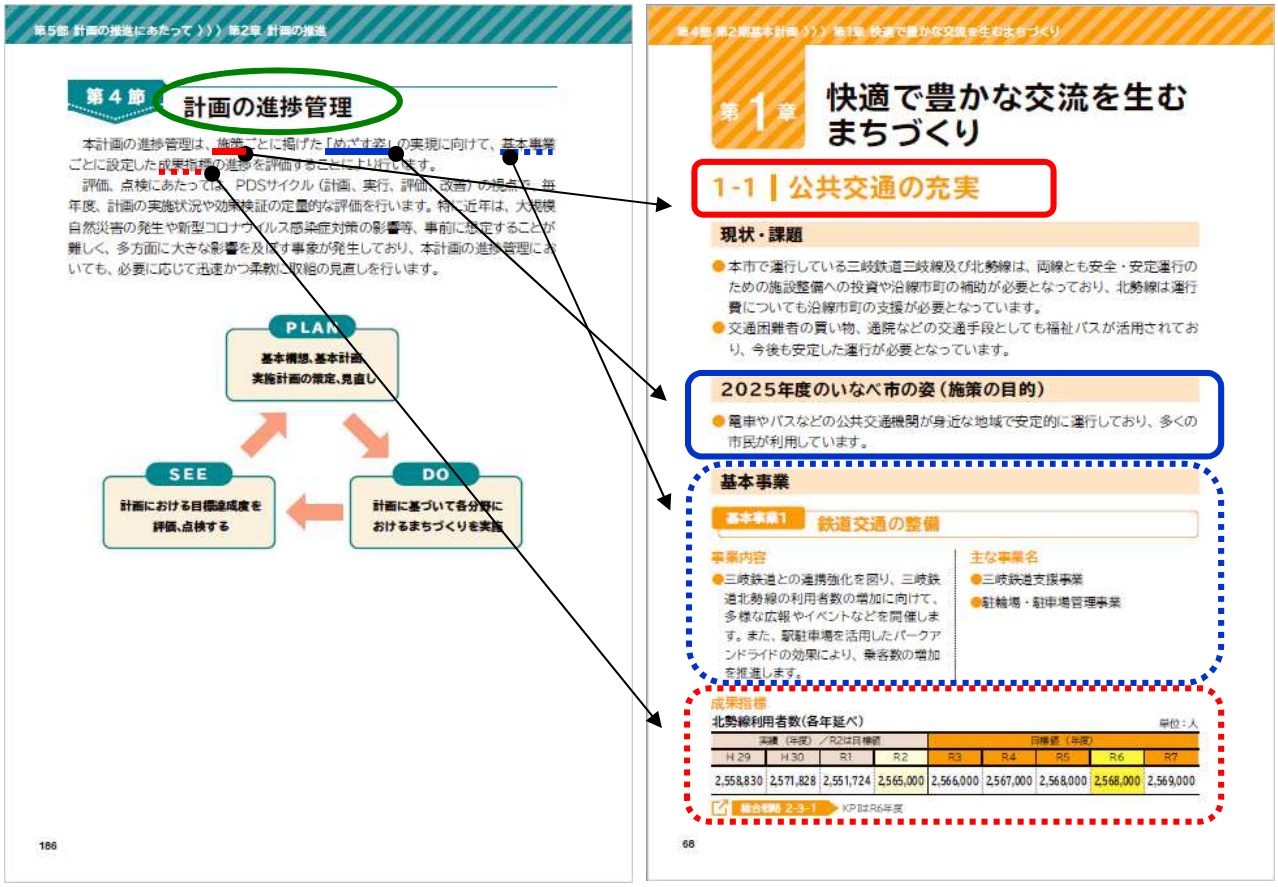
〔表５〕

	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
平成22年度国調に基づく推計	45,682	44,598	43,403	42,055	40,562	38,940	37,192	35,330
平成27年度国調に基づく推計		45,815	45,383	44,717	43,855	42,915	41,832	40,629

5．目標達成率の算出方法と達成率の判定基準について

(1) 計画の進捗管理について

〔図８〕



(2) 目標達成率の算出方法

〔表６〕

目標達成率は、各年度の実績値を各年度の目標値で割って算出しています。
ただし、目標項目が減少を目指すものである場合には、目標値を実績値で割って算出しています。

※１　目標達成率（プラス指標）　＝　R2年度実績値　／　R2年度目標値　×　100

（例）R2年度の目標値が130、実績値が120の場合
＝　120／130×100　＝　92.3%　（小数点第二位を四捨五入）

※２　目標達成率（マイナス指標）　＝　R2年度目標値　／　R2年度実績値　×　100

（例）R2年度の目標値が70、実績値が60の場合
＝　70／60×100　＝　116.7%　（小数点第二位を四捨五入）

(3) 目標達成率の判定基準

〔表７〕

①各年度における達成状況を市民の皆様に分かりやすくお示しするため、プロジェクトごとの基本目標や、個別事業のＫＰＩの達成状況、取り組み実績等をもとに、達成度をＡ～Ｄで判定し、その理由を記載しています。

②Ａ～Ｄの判定は、次の表8の考え方を目安としています。

※なお、期間が到来していない事業及び指標の性質上、目標値を設定していない事業は、判定不能としています。

〔表８〕

目標達成率	判定基準	判定
100%以上	進んだ	A
85%以上100%未満	ある程度進んだ	B
70%以上85%未満	あまり進まなかった	C
70%未満	進まなかった	D
－	判定不能	－

6．いなべ市総合計画の施策体系

共　通　目　標

1　市民が主役のまちづくり　／　2　いなべブランドの創造　／　3　定住・移住・交流の促進

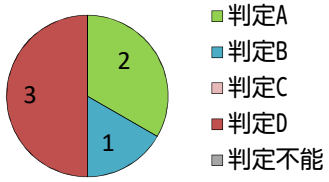
基本目標	施策	
第１章　快適で豊かな交流を生むまちづくり	1-1	公共交通の充実
	1-2	快適な道路網の充実
	1-3	暮らしを支える上水道の充実
	1-4	美しい水環境の創出
	1-5	秩序ある土地利用の推進
第２章　安全で自然と調和した暮らしづくり	2-1	安全で安心な危機管理対策の推進
	2-2	交通事故のない安全なまちづくりの推進
	2-3	安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進
	2-4	環境にやさしいまちづくりの推進
	2-5	みどり豊かなまちづくりの推進
	2-6	良好な居住環境づくりの推進
第３章　健やかに育ち個性が輝く人づくり	3-1	「豊かな心・確かな学力・健やかな体」の育成
	3-2	創意と活気に満ちた特色ある学校づくりの推進
	3-3	教職員の資質の向上
	3-4	青少年の夢を育む地域づくりの推進
	3-5	生涯学習の充実
	3-6	文化芸術活動の充実
	3-7	総合的なスポーツの推進
	3-8	自然環境の保全・充実
第４章　生きがいと安心の地域づくり	4-1	地域の助け合いによる福祉の充実
	4-2	地域医療体制の充実
	4-3	生涯を通じた健康づくりの推進
	4-4	子どもと母親の健康の確保
	4-5	保育サービスの充実
	4-6	地域における子育て支援の充実
	4-7	子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実
	4-8	要保護、要支援児童へのきめ細やかな取組の推進
	4-9	高齢者が笑顔で自分らしく暮らせるまちづくりの推進
	4-10	高齢者がいつまでも安心して暮らせるまちづくりの推進
	4-11	地域でいきいきと安心して暮らせる障がい者福祉の推進
	4-12	社会保障制度の健全で円滑な運用
	4-13	適切な生活保護制度の推進
	4-14	思いやりのある人権のまちづくりの推進
	4-15	女（ひと）と男（ひと）が互いに認め合うまちづくりの推進
第５章　活発な産業による賑わいづくり	5-1	魅力ある農林業の振興
	5-2	強い農業基盤の整備
	5-3	企業立地による産業の振興
	5-4	にぎわいのある商工業の振興
	5-5	魅力ある観光地づくりの推進
	5-6	良好な労働環境づくりの促進

７．いなべ市総合計画 総括表（共通目標及び施策に対する成果指標）

０　共通目標（市民が主役のまちづくり、いなべブランドの創造、定住・移住・交流の促進）（12頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
6	2	1	0	3	0

【判定D】
●市民活動センター事業（交流会・講座等）の参加者数
・市ホームページアクセス件数
・移住支援事業補助金を活用して移住した世帯数

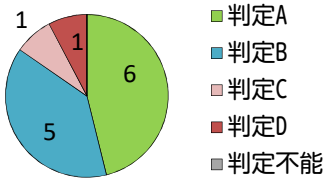


第１章　快適で豊かな交流を生むまちづくり（14頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
13	6	5	1	1	0

【判定C】
●北勢線利用者数

【判定D】
●福祉バス利用者数

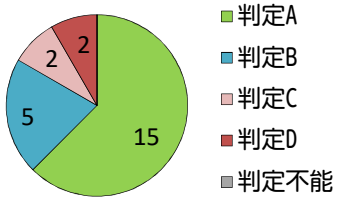


第２章　安全で自然と調和した暮らしづくり（16頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
24	15	5	2	2	0

【判定C】
・交通死傷事故件数
●花づくり団体数

【判定D】
●防災講演受講者数
●粗大ごみ場に搬入されたごみの処理量

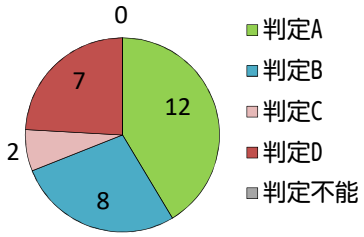


第３章　健やかに育ち個性が輝く人づくり（20頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
29	12	8	2	7	0

【判定C】
・全国学力学習調査において「将来の夢や目標を持っています」と答えている中学3年生の割合
●青少年育成市民会議諸事業への市民参加者

【判定D】
●教育研究所研修講座等参加者数
●生涯学習講座参加者数
●「屋根のない学校」受講者数
●いなべ市文化協会の会員数
●スポーツイベント参加者数
●ニュースポーツ、軽スポーツ講習会年間参加者数
●藤原岳自然科学館の来館者数

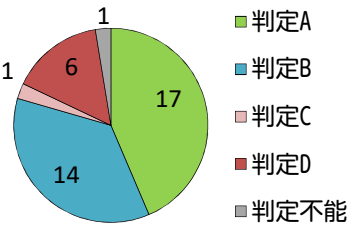


第４章　生きがいと安心の地域づくり（24頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
39	17	14	1	6	1

【判定C】
・審議会等への女性登用率

【判定D】
●健康増進事業に参加する市民の数
●子育て支援センター利用者数
・個別療育・小集団療育を受ける子どもの数
・児童虐待防止研修会参加者数
●認知症高齢者等SOSネットワーク事前登録者数
・相談支援件数

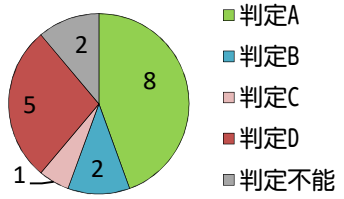


第５章　活発な産業による賑わいづくり（30頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
18	8	2	1	5	2

【判定C】
●阿下喜温泉の集客数

【判定D】
・そば栽培面積
・企業立地件数
・創業相談件数
●農業公園の集客数
・勤労者生活資金貸付制度事業利用者数



８．いなべ市総合戦略の施策体系

プロジェクト	基本的な方向性
しごと創生プロジェクト	1　企業立地による産業の振興
	2　にぎわいのある商工業の振興
	3　女(ひと)と男(ひと)が互いに認め合うまちづくりの推進
	4　魅力ある農林業の振興
であい創生プロジェクト	1　良好な居住環境づくりの推進
	2　快適な道路網の充実
	3　公共交通の充実
	4　いなべブランドの創造
	5　定住・移住・交流の促進
	6　魅力ある観光地づくりの推進
みらい創生プロジェクト	1　子どもと母親の健康の確保
	2　創意と活気に満ちた特色ある学校づくりの推進
	3　「豊かな心・確かな学力・健やかな体」の育成
	4　保育サービスの充実
	5　地域における子育て支援の充実
	6　子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実
くらし創生プロジェクト	1　高齢者が笑顔で自分らしく暮らせるまちづくりの推進
	2　地域でいきいきと安心して暮らせる障がい者福祉の推進
	3　地域医療体制の充実
	4　安全で安心な危機管理対策の推進
	5　安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進
	6　地域の助け合いによる福祉の充実
	7　市民が主役のまちづくり

9．いなべ市総合戦略　プロジェクト毎の数値目標達成状況

1　しごと創生プロジェクト

数値目標名	単位	実績値	目標値 / 実績値					達成率
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
従業者数（工業統計）	人	19,097	18,400	18,450	18,500	18,550	18,600	―
			19,501	―				
事業所数（工業統計）※	社	165	172	173	174	175	176	―
			179	―				

※事業所数は、従業員4人以上の事業所です。

判定	―	判定理由	令和２年調査をもって工業統計が廃止されたため、実績値の確認ができませんでした。 来年度は新しい指標を設定します。

2　であい創生プロジェクト

数値目標名	単位	実績値	目標値 / 実績値					達成率
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
観光集客数	人	410,764	453,000	455,000	457,000	459,000	461,000	149.7
			660,359	681,328				

判定	A	判定理由	新型コロナウイルス感染症防止対策により「いなべ梅まつり」、「いなべ市ぼたんまつり」、「ツアー・オブ・ジャパンいなべステージ」及び「あげきのおひなさん」は一昨年度と同様に中止しました。 集客数の集計に計上された「にぎわいの森」が昨年度も集客を伸ばしました。他の観光地については、一昨年度から横ばいとなっています。 （にぎわいの森約374千人、その他約307千人）

3　みらい創生プロジェクト

数値目標名	単位	実績値	目標値 / 実績値					達成率
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
合計特殊出生率	%	1.39	1.46	1.46	1.46	1.46	1.46	91.8
			1.22	1.34				
15歳から49歳の女性の人数（前年度9月末の住基人口）	人	8,735	8,700	8,750	8,800	8,850	8,900	96.4
			8,633	8,435				

判定	B	判定理由	合計特殊出生率については、出生数が275人から285人に増加し、15歳から49歳の女性の数が前年度から減少となったことから、0.12ポイントの上昇となりました。 女性の人数は、50歳と15歳の差が約100人、また20代の減少が約100人となっています。就学、就労、結婚の機会による転出が考えられます。

4　くらし創生プロジェクト

数値目標名	単位	実績値	目標値 / 実績値					達成率
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
まちへの愛着度（総合計画の市民満足度調査で「愛着を感じる」と回答した方の割合）	%	63.1	―	―	―	―	70.0	―
			―	―	―	―		

本数値目標は、平成31年度に実施する総合計画市民満足度調査で評価を行う。

判定	―	判定理由	「まちへの愛着度」調査は、令和6年度予定の第3次いなべ市総合計画策定の際に実施します。

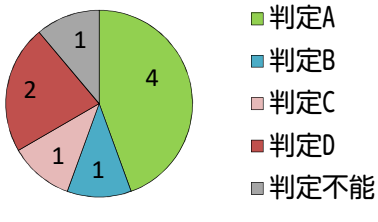
10. いなべ市総合戦略 総括表（各プロジェクトの基本的な方向性に係るKPIの評価）

1 しごと創生プロジェクト（地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする） （34頁～）

重要業績評価指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
9	4	1	1	2	1

【判定C】
・審議会等への女性登用率

【判定D】
・企業立地件数
・創業相談件数

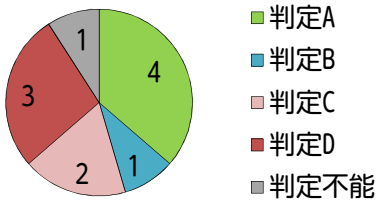


2 であい創生プロジェクト（地方への新しいひとの流れをつくる） （36頁～）

重要業績評価指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
11	4	1	2	3	1

【判定C】
●北勢線利用者数
●阿下喜温泉の集客数

【判定D】
●福祉バス利用者数
・移住支援事業補助金を活用して移住した世帯数
●農業公園の集客数

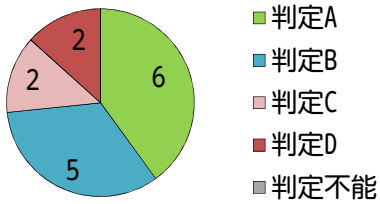


3 みらい創生プロジェクト（若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる） （38頁～）

重要業績評価指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
15	6	5	2	2	0

【判定C】
・全国学力学習調査において「将来の夢や目標を持っています」と答えている中学3年生の割合
●青少年育成市民会議諸事業への市民参加者数

【判定D】
●子育て支援センター利用者数
・個別療育・小集団療育を受ける子どもの数

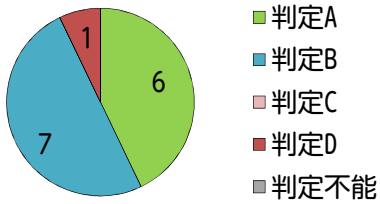


4 くらし創生プロジェクト（時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する） （40頁～）

重要業績評価指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
14	6	7	0	1	0

【判定C】

【判定D】
●防災講演受講者数



11. いなべ市総合計画　事業毎の目標達成率と判定

【共通目標】 1 市民が主役のまちづくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
－	市民参画と協働の推進	市民活動の参加者の増加に向けて、市民活動団体同士や企業とのネットワークが広がるよう支援を行うなど、市民活動センターの機能の充実を図り、地域を活性化します。	市民活動センター事業（交流会・講座等）の参加者数（各年延べ）	人
－	コミュニティ組織の強化支援	自治会の独立性や主体性といったコミュニティ意識の醸成を促すため、広報等の配布や地域の環境衛生に関する事業などを実施します。 積極的にコミュニティ助成事業（宝くじの社会貢献広報事業）を自治会に斡旋し、集会場や公園遊具などのコミュニティ施設の充実を図ります。	自治会加入世帯数（各年） ◎総合戦略KPI	世帯
－			コミュニティ助成事業（宝くじ）申請件数（各年）	件
－	広報広聴の充実	見やすく親しみやすい広報誌や市ホームページを作成します。また、ケーブルテレビなど各種広報媒体を通じて、市政に関する様々な情報を発信します。	市ホームページアクセス件数（各年延べ）	件

【共通目標】 2 いなべブランドの創造「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
－	グリーンクリエイティブいなべの推進	グリーンクリエイティブいなべを推進し、いなべブランドを創造します。 都市部をターゲットとしたシティプロモーションに取り組みます。	グリーンクリエイティブいなべホームページアクセス件数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	件

【共通目標】 3 定住・移住・交流の促進「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
－	広域連携による定住、移住の促進	多様な分野を通じた取組により、東京圏等からのＵＩＪターンを促進し、地方の担い手不足対策を図ります。	移住支援事業補助金を活用して移住した世帯数（各年延べ）	件



実績値	目標値 / 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
4,995	12,300 803	~~12,400~~ 2,000	~~12,600~~ 2,000	~~12,800~~ 2,000	~~13,000~~ 2,000	6.5	D	SDGs…11 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	市民活動室で所管していた老人福祉センターの管理業務が令和３年度から他部門へ移管され、当該施設の利用者数が実績から外れたため事業参加者数は減少しました。また、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、スマイルフェスタに代えて「市民活動の日」と銘打った各団体がそれぞれの活動拠点等で一斉に活動を行う企画を立てたものの、まん延防止措置期間延長に伴い中止しました。 しかしながら、個別相談件数、印刷機利用件数は令和２年度の実績を上回り、また、人とモノのマッチングサイトを新たに立ち上げるなど、コロナ禍にあって三密を回避する支援や利用が促進されました。 引き続きコロナ禍でもできる活動のあり方を活動団体とともに模索し、市民活動の活発化を図ります。 来年度からの目標値を、スマイルフェスタの再開も考慮し、より実態に応じたものに変更します。	企画部
10,913	10,800 10,736	10,800	10,800	10,800	10,800	99.4	B	SDGs…11 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	全ての自治会が格差のない平等なコミュニティ活動ができるよう、いなべ市自治会連合会と契約し各自治会のコミュニティ活動を支援しました。 また、「自治会加入促進チラシ」を配備し、転入者に配付して自治会加入促進を行いました。 次年度以降も引き続き「自治会加入チラシ」等を活用し、自治会加入を促します。	総務部
7	7 8	7	7	7	7	114.3	A	SDGs…11 国土強靭化	昨年度、各自治会からの要望書を精査し、必要性及び緊急性の高い事業として、一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（宝くじの社会貢献広報事業）に申請し、7自治会が申請し、5自治会が採択されました。次年度も各自治会からの要望を受け、コミュニティ助成事業を有効に活用し、整備の支援を進めます。	総務部
4,887,515	6,000,000 3,791,223	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000	63.2	D	外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナによる訃報情報発信数の減少により約５０万件の減、R2年度の市議会議員選挙関連のアクセスが約７万件の皆減、その他コロナによる各種イベントの中止などがアクセス数減少の主な要因です。 一方、マイナンバーカードの取得推進関連で約４万件の増、ワクチン接種関連で７万件の増となりました。 コロナ禍で求められる健康管理などの身近な課題、コロナ禍でも変わらず頑張る地域の人を一年を通して紹介するなど、市民が前向きに暮らしていけるような情報発信に取り組みました。今後も広報戦略基本方針を軸に、市民のニーズを意識した広報に取り組んでいきます。	企画部

実績値	目標値 / 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
164,116	120,000 462,680	120,000	120,000	120,000	120,000	385.6	A	SDGs… 11,17 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	にぎわいの森開業時のようなマスメディアによる情報発信が少なくなりましたが、従来の「ＧＣＩページ」に加えて、新たに「にぎわいの森」のページを開設したことで、利用者のニーズに応じたリアルタイムな情報を発信することが可能になり、アクセス数を増加することができました。	農林商工部

実績値	目標値 / 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
0	1 0	1	1	1	1	0.0	D	外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	東京近郊から市内への移住費用を補助する事業であるが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により例年開催している相談会（イベント）でのＰＲが出来なかったこともあり、申し込みはありませんでした。	都市整備部

【基本目標】第１章 快適で豊かな交流を生むまちづくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
1-1 公共交通の充実	①鉄道交通の整備	三岐鉄道との連携強化を図り、三岐鉄道北勢線の利用者数の増加に向けて、多様な広報やイベントなどを開催します。 また、駅駐車場を活用したパークアンドライドの効果により、乗客数の増加を推進します。	北勢線利用者数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
	②バス交通の整備	地域住民の身近な交通手段として、福祉バスの効率的かつ利便性・安全性の高い運行を推進します。また、交通空白地への対応を進めます。	福祉バス利用者数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
1-2 快適な道路網の充実	①生活道路網の整備	国道306号新鞍掛トンネルの整備や国道365号・国道421号バイパスの早期完成を促進します。また、主要地方道・県道では、北勢多度線をはじめ、近隣市町、工業団地などを結ぶ道路網の整備を促進し、市内幹線道路の充実を図ります。 集落間や公共施設間を結ぶため、自治会や地権者の協力を得て生活道路や橋梁の整備を図ります。また、市道に架かる橋梁、トンネル、歩道橋等の定期点検や長寿命化のための修繕工事を行い、適正に維持管理します。さらに、歩行者や自転車の安全のため、歩道等整備を進めます。	市道の改良延長（累計） ◎総合戦略KPI	k m
			歩道の設置延長（累計） ◎総合戦略KPI	k m
	②高速道路網の整備促進	東海環状自動車道の残り区間が早期に開通されるよう、県内外の市町村と連携しながら、国・県等の関係機関に早期の全線開通に向けた働きかけを行います。	市内の高速道路設置延長（累計） ◎総合戦略KPI	k m
1-3 暮らしを支える上水道の充実	①水道施設の整備促進	大地震の被害を軽減し、災害発生時にも最低限の給水を確保するため、基幹施設の耐震化を進めます。	基幹管路耐震化延長（累計）	m
	②安定給水の推進	通常の施設維持管理を継続して実施するとともに、老朽化した施設や配水管の更新作業を進めます。	上水道の有収率（各年） （年間の有収水量／年間の配水量）	%
	③運営の効率化の推進	水道事業を健全に運営するため、事業の効率化に努め、経費の上昇を抑えます。	上水道の給水原価（各年） （低下が望ましい）	円
1-4 美しい水環境の創出	①下水道施設の整備と強化	農業集落排水地区を公共下水道へ統合していきます。 未整備地域を計画的に整備します。	農業集落排水地区の下水道編入箇所数 （対象4地区）（累計）	箇所
			公共下水道地域の整備率（累計） （供用開始面積／計画区域面積）	%
	②下水道施設の適正管理と体制の構築	管路の老朽化を確認するため、内部の調査を進めます。また、更新においては耐震化を行います。 未接続世帯への啓発に取り組み、地域や公共用水域の環境改善を図ります。	下水道の有収率（各年） （年間の有収水量／総汚水処理水量）	%
			下水道の水洗化率（累計） （水洗化人口／汚染処理普及人口）	%
1-5 秩序ある土地利用の推進	①計画的な土地利用の推進	用途地域の指定により、適切な土地利用の規制・誘導を行います。	用途地域面積（累計）	ha

実績値	目標値 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
2,006,168	2,566,000 1,923,377	2,567,000	2,568,000	2,568,000	2,569,000	75.0	C	SDGs…9,11 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	本年度の利用者数は、新型コロナウィルスの影響が継続し、昨年度比で約4%減となっています。また、主要な利用促進イベントもコロナ対応で中止せざるを得ませんでした。 今後も状況に応じ利用者数の増加に少しでも寄与できるよう啓発活動等を積極的に行います。	都市整備部
75,408	103,150 72,109	103,300	103,450	103,600	103,750	69.9	D	SDGs…9,11 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	年間を通して安全で安定的な運行を目指し行いましたが、利用者は新型コロナウィルスの影響や年末年始の雪害を受け昨年度比で約4%減となりました。 今後も、市民の重要な移動手段として、防疫に努めつつ安定運行を目指します。	都市整備部
533	536 536	537	538	539	540	100.0	A	SDGs…9,15 国土強靭化	市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第4工区） （施工延長L=580.0m、側溝工L=550.0m、路盤A=2370㎡） 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第5工区） （施工延長L=410.0m、側溝工L=400m、路盤A=680㎡） 市道笠田新田中央線道路改良工事（第3工区） （施工延長L=47.3m、ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ工L=46.0m）を実施しました。 引き続き供用開始に向け事業を推進します。	建設部
69	71 69	72	73	74	75	97.2	B	SDGs…9,15 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第4工区）L=580.0m 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第5工区）L=410.0m 市道西方上笠田線測量設計業務(歩道詳細設計、橋梁詳細設計)を実施しました。 引き続き供用開始に向け事業を推進します。	建設部
2.8	2.8 2.8	2.8	2.8	9.4	9.4	100.0	A	SDGs…9,15 国土強靭化	平成31年3月17日に東員IC～大安IC間が開通しました。大安IC～養老ICの早期開通を目指し関係機関への要望活動を行いました。今後も１日も早い開通を目指し取組んでいきます。 大安IC～（仮称）北勢IC間は令和6年度開通予定 （仮称）北勢IC～養老IC間は令和8年度開通予定	建設部
16,991	17,000 17,212	17,500	18,000	18,500	19,000	101.2	A	SDGs…6,11 国土強靭化	災害等の断水時に旧員弁町、旧大安町間での水融通機能が確保できるように、(仮称)いなべ大橋に連絡管(ステンレス管φ150)を221m布設しました。 また、老朽管を特定し南金井地内で配水管(HPPEφ75)の布設替えを512m行いました。	水道部
86.5	85.0 83.6	86.0	87.0	88.0	90.0	98.4	B	SDGs…6,11 国土強靭化	漏水事故への早急で適切な対応を行い、無収水量の増加を最小限に抑えました。 また、漏水の原因となる老朽管の布設替工事を行い、不要な配水量増につながる対策を行いました。	水道部
141.46	150.00 145.84	150.00	150.00	150.00	150.00	102.9	A	SDGs…6,11 国土強靭化	コロナ渦を原因のひとつとして企業等の大口の有収水量が大きく減る中、維持管理に係る費用を精査し、適切に支出を抑えることにより目標値を下回ることができました。	水道部
1	1 1	2	2	3	4	100.0	A	SDGs… 6,11,14 国土強靭化	貝野川右岸地区の統合に向け、管渠布設工事を行いました。 R3年度に処理施設までの管渠布設、マンホールポンプを設置し、R4年3月に工事を完了させ、4月1日に公共下水道への編入を行いました。（実績値についてはR4年度計上予定）	水道部
95.6	97.0 95.7	97.0	98.0	99.0	100.0	98.7	B	SDGs… 6,11,14 国土強靭化	農業集落排水施設の貝野川右岸地区は令和4年4月1日に公共下水道への編入を完了することができました、東貝野地区については令和4年度に着手し、令和6年度に公共下水道への編入を完了させ、整備率を上げていきます。整備率が95%を超えており、未整備区域もあとわずかになってきましたが、さらに整備率を上げるよう積極的に取り組んでいきます。	水道部
75.8	81.0 80.1	82.0	83.0	84.0	85.0	98.9	B	SDGs… 6,11,14 国土強靭化	浸入水対策として一部管路の布設替えや管更生工事を行いましたが、管路の老朽化も進んでいることから豪雨時やその後の浸入水が多く、有収率の低下傾向が続いています。引き続き不明水調査を実施し、対策工事を実施していきます。	水道部
96.4	97.0 96.7	98.0	98.0	99.0	100.0	99.7	B	SDGs… 6,11,14 国土強靭化	高水準の水洗化率を維持しています。 水洗化の啓発として約1200件の下水道未接続宅に通知を行いました。	水道部
473	473 473	473	473	473	500	100.0	A	SDGs… 11,15	秩序ある土地利用の推進を進めました。 都市計画法第34条第11号指定地域のうち、建築基準法第39条第1項の災害危険区域等を指定地域から除外しました。 また、北勢町阿下喜で商業系の用途指定を想定していましたが具体的な土地利用が定まっていないため指定に至りませんでした。	都市整備部

【基本目標】第２章 安全で自然と調和した暮らしづくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
2-1 安全で安心な危機管理対策の推進	①危機管理体制の整備	市民の日常の防災意識の向上に取り組むとともに、災害時に適切な情報発信が行える体制を構築します。	非常食の備蓄数（各年）	食
			防災講演受講者数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
	②組織強化による消防力向上	企業に協力を求め、消防団員数の確保を進めるとともに、消防団員の資質向上をめざします。また、様々な形で積極的に消防団活動への支援を行います。	消防団員数（4/1現在） ◎総合戦略KPI	人
			消防団協力企業数（各年）	社
	③災害に強いまちづくり	災害時には隣近所同士や地域での助け合いが重要となるため、自主防災組織設立に向けた支援を積極的に行います。 また、市民に対し自主防災組織の重要性を伝えるとともに、既存自主防災組織の訓練を支援します。	自主防災組織設置数（累計） ◎総合戦略KPI	自治会
2-2 交通事故のない安全なまちづくりの推進	①交通安全対策の推進	見通しの悪い幹線道路の除草や降雪時の除雪を的確に実施し、通勤、通学時の安全を確保します。 安全で円滑な交通環境を確保するため、ガードレール、道路標識、カーブミラー等の交通安全施設の整備を促進します。また、歩道の設置が困難な通学路については、グリーンベルト等を設置 し、安全を確保します。 いなべ警察署、いなべ地区交通安全協会と連携を図りながら、市民への広報や啓発等を通じて交通安全意識の高揚を促進します。	グリーンベルト（通学路）の設置延長（累計）	m
			交通死傷事故件数（各年）	件
2-3 安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進	①地域防犯態勢の充実	夜間の犯罪等を未然に防ぐため、防犯灯を設置する自治会に対して費用を支援します。 地域の防犯意識を高めるとともに、防犯活動を行う団体に対して、パトロール物品等を貸与します。	防犯灯設置灯数（修繕含む）（各年）	灯
			防犯ボランティア団体結成数 （物品貸与自治会含む）（累計） ◎総合戦略KPI	団体
	②消費者保護対策の推進	消費者トラブルの未然防止と拡大防止を図るため、研修会の開催やパンフレットの配布等の啓発活動を行います。	消費者相談解決率（各年延べ） （消費者相談解決件数／消費者相談件数）	%

実績値	目標値 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
29,056	27,500 30,876	28,500	29,500	30,500	31,500	112.3	A	SDGs… 11,13 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	南海トラフ地震発生時の市内の被害予測に基づき、避難者数を想定して備蓄に取り組んでいます。今後も令和7年度の目標31,500食の確保に向けて計画的に取り組みます。 令和3年度購入分 アルファ米 2,000米　パン 2,200食 パスタ 2,000食　保存水 1,002本 アレルギー対応食 100食　ミルキー粥 100食	総務部
191	1,200 110	1,200	1,200	1,200	1,200	9.2	D	SDGs… 11,13 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から防災講演会の開催を自粛する自治会が多く、実施数及び受講者数が減少しました。 コロナ禍でも講演会が開催できるよう、動画配信などで多様化を図っています。	総務部
325	327 327	327	327	327	327	100.0	A	SDGs… 13,17 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	本年度の消防団員数は、327名で条例定数であり、女性消防団の入団により条例定数に達しました。しかしながら、人口減少等で消防団員の確保に苦慮していますが、継続的に自治会や企業への人材確保の協力要請を行い、団員数を維持していきます。 また、令和４年度以降、各地区の消防団員数の定数の検討をおこなっていきます。	総務部
25	26 25	27	27	28	28	96.2	B	SDGs… 13,17 国土強靭化 外部人材	現在の消防団員協力事業所には積極的に支援していただくように、令和元年度に団長、副市長と各企業訪問を行いました。コロナ過であり企業訪問を自粛してますが、今後も継続して訪問し、消防団員の確保や支援について要請をしていきたいと思います。 また、消防団の応援の店を積極的に依頼し、店舗数を増やすことで、消防団員の支援に繋げていきます。	総務部
63	64 63	64	65	65	66	98.4	B	SDGs… 13,17 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	災害時においては共助が必要であり、自主防災組織は不可欠です。 自主防災組織の設立には自治会の取組が必要であり、今後も未設置自治会に対し積極的に支援を行い、取組を進めていきます。	総務部
2,405	1,850 3,288	~~1,900~~ 3,450	~~1,950~~ 3,600	~~2,000~~ 3,750	~~2,050~~ 3,900	177.7	A	SDGs…3,11 国土強靭化	交通安全対策工事L=717m、市道区画線修繕工事L=165.65m、計882.65mの市道にグリーンベルトの設置を実施しました。 滋賀県大津市及び千葉県八街市での死亡事故を受け通学路等の点検を実施した結果、危険個所については令和2年度から交通安全対策を重点的に実施したことにより実績値が目標値を大幅に超えることとなり、今年度以降の目標値の見直しが必要と考えます。	建設部
58	49 69	48	47	46	45	71.0	C	SDGs…3,11 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	交通安全運動期間に限らず、年間を通して市民へ広報や交通安全啓発を行いました。また、交通安全運動期間については、いなべ警察署と、いなべ地区交通安全協会と連携して交通安全啓発活動を行い、市民の交通安全意識の高揚を促進しました。	建設部
217	200 222	200	200	200	200	111.0	A	SDGs…16 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	地域で防犯意識をもっていただき、明かりが少なく街頭犯罪が起こりそうな危険な場所を把握し、新設（４１基）修繕（１８１基）を行い市内の安全対策を実施しました。	総務部
59	58 59	59	59	60	60	101.7	A	SDGs…16 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和３年度は６団体に物品貸与（老朽に伴う更新）を行いました。 現在、市内で５９団体の自主防犯パトロール団体へ物品貸与（車両用マグネット、帽子、ベスト等）を行い、活動の支援を実施しています。	総務部
97.7	100.0 97.3	100.0	100.0	100.0	100.0	97.3	B	SDGs…16 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	高齢者をはじめとする消費者保護のため、これまで実施してきたメール配信・広報誌・ホームページ・庁舎内モニターなどでの情報発信に加え、令和3年度から新たに警察と連携したメールの定期配信を実施し、消費者保護を行いました。また、専門の消費生活相談員を配置し、消費者の相談の解決を進めています。	農林商工部

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
2-4 環境にやさしいまちづくりの推進	①廃棄物の適正な処理	ごみカレンダーを作成して分別収集を推進します。また外国人が理解できるように、ホームページ等で外国語の案内を行います。 桑名広域環境管理センターで、し尿及び浄化槽汚泥を適正処理し、水質汚染を防ぎます。	もえるごみの処理量（各年延べ）	t
			粗大ごみ場に搬入されたごみの処理量 （各年延べ）	t
			自治会からの分別に関する苦情件数 （各年延べ）	件
			し尿処理量（各年延べ）	t
	②循環型社会形成の推進	リユース、リサイクルの推進や各リサイクル品目の分別回収を促進します。 ごみの再資源化を促進します。 生ごみの堆肥化促進により生ごみの減量化を図り、ごみの搬入量を低下させます。	資源ごみの搬入量（各年延べ）	t
			コンポストの利用者数（累計）	人
	③環境保全対策の推進	不法投棄や無料回収等の不法な回収場所の増加に対して、地域住民や民間事業者と連携し、監視を実施します。 環境保全に関する公害の苦情や相談に対応し、騒音や振動、大気汚染、水質汚濁等を適正に処理します。	不法投棄処理件数（各年）	件
	④斎場の適切な維持管理	施設を適正に維持管理し、遺族が安心して故人を弔える場を提供します。	斎場利用者からの苦情件数（各年）	件
2-5 みどり豊かなまちづくりの推進	①都市公園の整備	遊歩道や散策路の整備により、子どもの遊び場や高齢者の健康増進の場として都市公園を整備します。	いなべ公園の入場者数（各年延べ）	人
	②緑化活動の推進	地域の緑化推進を目的とした主体的な団体活動に対して、補助金の交付を通じて活動を支援します。	花づくり団体数（各年）	団体
2-6 良好な居住環境づくりの推進	①良好な住環境づくりの推進	昭和56（1981）年以前に建築された木造住宅の耐震化を促進します。 割賦償還により、貸付金の確実な回収を図ります。	耐震補強工事実施戸数（累計）	戸
			住宅新築資金貸付の返済完了件数（累計）	件
	②市営住宅の適正管理	著しく老朽化した住宅に関して修繕や解体を行い、安全で快適な市営住宅を提供します。	入居者戸数（各年）	戸
	③空き家活用の促進	空き家バンク制度の活用により、空き家住宅の有効利用を図り、地域の生活環境の保全を図ります。	空き家バンク登録物件の契約成立数 （各年） ◎総合戦略KPI	件

実績値	目標値 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
10,189	11,760 10,204	11,660	11,560	11,460	11,360	115.2	A	SDGs… 11,12 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	もえるごみの減量化を進めるため、小学生への環境学習等の実施や古布をリサイクルしていくことなどにより、処理量の減少に努めました。 引き続き、各自治会と連携し、減量化できるよう啓発等徹底していきます。	環境部
2,497	1,300 2,388	~~1,300~~ 2,300	~~1,300~~ 2,200	~~1,300~~ 2,100	~~1,300~~ 2,100	54.4	D	SDGs… 11,12 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	R2からのコロナ禍により各家庭からのごみ搬入量が増加し、高止まりしています。ごみの処理が遅れると堆積して火災等の危険があるため、可能な範囲で処理能力を上げて対応しました。 また、昨年まで焼却ごみとして処分していた木質廃棄物をSDGsの取組として鉄製金具等を取り除き分別解体をし、木質チップ化して資源として搬出処理しており、引き続きリサイクルを考慮した処理を強化していきます。 次年度以降について、現在の搬入量と処理能力を考慮し、目標値を見直します。	環境部
34	33 20	31	29	27	25	165.0	A	SDGs… 11,12 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	リサイクル集積場での立会等を行い、分別方法を周知したことで、集積場にごみが取り残されることが少なくなり自治会からの苦情件数は減りました。 引き続き、分別方法を周知し、特に外国人への分別の周知を行い、苦情の減少を図ります。	環境部
6,945	7,350 6,804	7,110	7,060	6,840	6,580	108.0	A	SDGs…11 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	浄化槽の新規設置の届出が提出された時、設置する場所が下水道整備区域外かどうかのチェックを必ず確認した上で県担当へ引き継いでいます。 下水道未整備区域の解消等、管路整備を進めたことなどにより、処理量は減少方向です。 引き続き、適正な事務を行い、適正処理・水質汚染の防止に努めます。	環境部
688	720 747	740	760	780	800	103.8	A	SDGs… 11,12 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	リサイクル集積場での立会や、小学生の環境学習等を実施しリサイクルを推進しています。引き続き、分別の啓発、周知を徹底し、資源ごみの搬入量の増加をめざします。	環境部
2,834	2,845 2,853	2,860	2,875	2,890	2,905	100.3	A	SDGs… 11,12 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	いなべ市ホームページで周知を行い、コンポストの利用者数は増加しました。 引き続き、生ごみが減少するよう周知していきます。	環境部
101	64 38	63	62	61	60	168.4	A	SDGs… 11,12	不法投棄が年々増加する中、地域住民や自治会が中心となり不法投棄防止看板の設置や、環境パトロール員による重点監視地域の巡回の強化を行い、不法投棄の防止に取り組みました。また、環境保全にかかる公害や相談に対して、発生者への指導や、事務所の騒音、振動等の測定を行い適正に処理しました。	環境部
0	0 0	0	0	0	0	100.0	A	SDGs…11 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	施設の清掃、消毒、換気を徹底するとともに、心のこもった接客と式の運営により、安心して故人を弔える場の提供に努めました。	環境部
64,390	50,000 59,430	52,000	54,000	56,000	58,000	118.9	A	SDGs… 11,15 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	通常業務として、遊歩道（年２回）やその周辺の芝生（年４回）の除草業務及び、遊具の保守点検（年２回）を実施しました。 また、設備が老朽化しておりますが、新型コロナウイルスの影響に伴い来客数が増加傾向にあります。予算が厳しい中、優先順位を決め、適正な維持管理を進めました。今後も、市民の憩いの場を提供していきます。	都市整備部
16	22 17	22	22	22	22	77.3	C	SDGs… 11,15 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	広報誌及びＨＰで「花づくり運動補助金」の周知を実施していることなどから、近年、各団体の年間事業として定着しています。 実施団体数は増加しましたが、目標は未達成でした。コロナ禍の活動自粛の影響があると考えています。	都市整備部
17	20 18	24	28	32	36	90.0	B	SDGs…11 国土強靭化	耐震診断の結果、評点が0.7未満となっても耐震工事が高額となることから、耐震補強工事の実施が進まない状況となっていました。このため、過去に耐震診断を受け、補強工事を行っていない対象者に耐震相談の通知を送付しました。その結果、令和3年度は耐震補強工事が1件ありました。	都市整備部
203	204 205	208	212	217	222	100.5	A	SDGs…1	割賦償還により貸付金の確実な回収を行いました。滞納者には、電話による催促や訪問集金など、納付意識が薄れないように対応しました。	都市整備部
57	57 53	57	57	57	57	93.0	B	SDGs…1	経年等に起因する修繕が随時発生したため、必要に応じ修繕を行い、安全で快適な居住空間の確保を行いました。	都市整備部
10	5 7	5	5	5	7	140.0	A	SDGs…11 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	売却や賃貸を希望する空き家情報をホームページに公開し周知を行いました。また、登録物件を確保するために、新聞掲載、主要駅、列車内に広告等を行いました。今後も情報発信し契約の成立を勧めます。	都市整備部

【基本目標】第３章 健やかに育ち個性が輝く人づくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
3-1 「豊かな心・確かな学力・健やかな体」の育成	①一人ひとりを大切にする教育の推進	小中学校における一人ひとりを大切にする教育の充実を図るために、支援が必要な子どもへの支援、教師の専門性の育成、外部（一人ひとりを大切にする教育の推進機関）との連携等を推進します。また、小中学校における特別支援教育等の充実を図ります。	教育委員会主催の特別支援・不登校対策の研修会参加者数（累計）	人
			県スクールソーシャルワーカーや関係機関との連携件数（各年）	件
	②人権教育内容の充実	子どもたちの育ちを人権の視点で捉え、中学校区において保小中の連携を進めるための研修会を実施します。また、東員町とも連携を図り、員弁地区人権フォーラムを開催し、小学校・中学校の児童生徒による、各校の取組や交流、話し合いを通じて、いじめ等の人権問題についての感性を養います。	人権研修会の参加率（各年） （研修参加教員数／総教員数）	%
	③確かな学力の向上	少人数教育や特別支援教育等を充実させるために非常勤講師を配置し、児童生徒の「生き抜く力（豊かな心、確かな学力、健やかな体）」を育成します。 学級満足度調査（QU）を実施し、いじめや不登校の未然防止や、学習意欲の向上、居心地のよい学級集団づくりに活かします。	【小学校】学級満足度調査（QU）において、満足群に位置する児童・生徒の割合（各年） ◎総合戦略KPI	%
			【中学校】学級満足度調査（QU）において、満足群に位置する児童・生徒の割合（各年） ◎総合戦略KPI	%
	④小中一貫教育の推進	各校の地域的な特色を活かしたテーマ（環境、食育、国際理解、福祉など）による学習活動の充実を図ります。 ゲストティーチャー等を活用することで地域との交流促進を図ります。 体験活動、アクティブラーニングによる教育内容の深化を図ります。	全国学力学習調査において「将来の夢や目標を持っています」と答えている中学３年生の割合（各年） ◎総合戦略KPI	%
			小中一貫教育研究発表会参加者数（各年） ◎総合戦略KPI	人
	⑤健やかな体の育成	耳鼻科、眼科、歯科、内科、尿、心電図、ぎょう虫卵検査を実施します。 中学校の生徒に部活動への意欲・関心を高め、体力・技術・精神力の向上を図ります。	学校における検診受診率（各年） （検診受診児童数／総児童数）	%
3-2 創意と活気に満ちた特色ある学校づくりの推進	①地域に開かれた学校づくりの推進	未来いなべ科、学援隊事業、コミュニティ・スクールの各事業を密接に関連づけ、それぞれの事業での地域との交流及び支援の機会を増やすとともに、支援内容の広がりを図り、特色ある学校づくりを推進します。	各校に登録する学援隊員数（各年） ◎総合戦略KPI	人
	②学校環境整備の充実	複式学級を解消し、適正な学級・学校規模を維持します。 学校安全管理及び児童生徒の防犯、防災対策のための物品を配付します。 安全で安心な学校給食を、安定的に提供する体制を維持します。 学校施設を適正に維持管理し、児童生徒が安心して過ごせる環境を確保します。 老朽化した学校施設の改築・改修を進め、児童生徒の安全を確保します。	学校施設整備箇所数（災害除く）（各年）	箇所
3-3 教職員の資質の向上	①教育相談・支援体制の充実	研究指定校による研究の推進及び教育研究所の教職員研修の充実により、今日的な教育課題やいなべ市独自の教育課題の調査、研究を進めるとともに、教職員一人ひとりの資質、指導力の向上を図ります。	教育研究所研修講座等参加者数 （各年延べ）	人
3-4 青少年の夢を育む地域づくりの推進	①青少年健全育成の推進	地域や家庭、関係機関と連携を図り、地域力を活かした青少年の育成に取り組みます。 子どもの居場所を確保し、子どもの社会性や協調性、自立性を育み活動機会の創出を図ります。	青少年育成市民会議諸事業への市民参加者数 （各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
			放課後子ども教室への参加者数 （各年延べ） ◎総合戦略KPI	人

実績値	目標値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
	実績値									
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
1,363	1,240	1,360	1,480	1,600	1,700	127.2	A	SDGs…4,5,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	毎年、教職員の専門性を高め、学校の支援体制の充実を図るための研修会を実施しています。 主な研修会は、いなべ市教育研究所主催の研修講座「特別支援教育」、学校教育課主催の「不登校対応」、発達支援課共催の研修「特別支援教育コーディネーター研修」等です。	教育委員会
	1,577									
47	42	44	46	48	50	104.8	A	SDGs…4,5,10 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	平成28年度より、スクールソーシャルワーカー（SSW）をいなべ市に週1.5日配置しています。市に常駐することで、学校や保護者の相談に継続的に応じることができ、支援の充実、ケースの改善につながっています。また、県のSSWが大安校区に月3日程度配置されています。不登校や要保護児童等の専門的な視点が必要なケースでは、福祉的な視点からケース理解、助言を得ることができ、学校と保護者、関係機関のつなぎを行っています。	教育委員会
	44									
100	100	100	100	100	100	100.0	A	SDGs…4,5,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	人権教育部会では、「いなべ市の人権教育」や「子どもの権利条約」、「人権が尊重される学級づくり」について学習しました。各中学校区でも教職員の人権意識を磨くための研修会を開催しました。研修会を通して、日常の取組を振り返り、様々な場面で教職員自身が言動に気をつけられるようになり、教職員の人権意識を高めることができました。	教育委員会
	100									
72.8	63.5	63.5	63.5	63.5	63.5	115.4	A	SDGs…4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	互いの存在を認め合い、共に学び合い育ち合う学級集団の形成に取り組んでいます。年間２回（5月・11月）のQ-U調査により、自己肯定感や他者との関わり方等についての状況を把握・分析し、取組を進めています。市内小学校では、学校生活に満足している児童の割合が、全国平均より30ポイント以上高い状況となっています。	教育委員会
	73.3									
67.0	72.4	72.4	72.4	72.4	72.4	89.4	B	SDGs…4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	互いの存在を尊重し合い、共に生き合う学級集団の形成に主体的に活動できる生徒の育成に取り組んでいます。年間２回（5月・11月）のQ-U調査により、自己肯定感や他者との関わり方、進路意識等の状況を把握・分析し、取組を進めています。市内中学校では、学校生活に満足している生徒の割合が、全国平均より20ポイント以上高い状況となっています。	教育委員会
	64.7									
69	81	82	82	83	83	83.3	C	SDGs…4 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	未来いなべ科カリキュラムでは、「生き抜く力、生き合う力、生き拓く力」を育むため、キャリア教育の充実、地域の特色を生かした教材及び人材を活用した追求学習・問題解決学習に取り組み、進路を切り拓く力を育んでいます。コロナの影響もあり制限もありますが、ゲストティーチャーの招聘を行い、生き方について考え方を深めました。	教育委員会
	68									
93	150	160	170	180	190	100.0	A	SDGs…4,5,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和２年度から令和５年度までの４年間を小中一貫教育の第２次取り組み期間とし、いなべ市小中一貫教育第２次推進計画をもとに小中一貫教育のさらなる推進を行いました。４つの中学校区が、それぞれにグランドデザインを作成し、目指すべき子どもの姿の実現に向け、「実践研究」を進めています。令和３年度は、藤原中学校区が小中一貫教育研究発表会を実施し、市内外から多数の参加者がありました。	教育委員会
	150									
100	100	100	100	100	100	100.0	A	SDGs…5,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	児童の健康診断は、学校保健安全法第13条及び学校保健安全法施行規則第5、6条に定められており、規定に従って全児童を対象に実施しました。 学校においては、健康診断の結果に基づき、疾病の予防措置を行い、又は治療を指示し、学校生活に配慮が必要な児童については、運動や作業の軽減等の適切な措置をとることができました。	教育委員会
	100									
1,023	1,200	1,300	1,400	1,500	1,500	99.0	B	SDGs…4 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	各校のボランティアを「いなべ学援隊」として編成し、市内全ての小中学校で、教育活動への支援（学びの支援）や学校環境の整備、登下校の安全確保（運営の支援）など、学校を多方面から応援していただいています。令和３年度はコロナ禍で活動の縮小、中止等はありましたが、多くの人に協力いただきました。	教育委員会
	1,188									
4	2	2	2	2	2	150.0	A	SDGs…4,10 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和３年度は、三里小学校のトイレ改修工事、山郷小学校の職員室空調設備改修工事、員弁中学校の昇降口改修工事を施工しました。山郷小学校については照明器具をLEDに切り替えを行いました。また、員弁中学校では、椅子の購入を行い、児童・生徒の安全の確保を進めています。	教育委員会
	3									
225	1,150	~~1,200~~ 600	~~1,250~~ 600	~~1,300~~ 600	~~1,350~~ 600	50.3	D	SDGs…4,5 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	教職員の資質向上・指導力向上を図るため、「教科研修講座」を５回、「教育課題研修講座」を5回、あわせて10回の研修講座を開催しました。また、各校・団体からの要望に応え、「出前研修講座」を５回開催し、校内研修の充実につなげました。研修講座開催回数の減少に伴い、総参加人数は減少していますが、参加者の受講後の活用度や満足度はたいへん高くなっています。 コロナ禍及び働き方改革により、当初の目標の到達は困難であるため目標を見直します。	教育委員会
	578									
2,738	4,120	4,140	4,160	4,180	4,200	70.6	C	SDGs…4 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	地域、家庭や関係機関と連携を図り、地域力を活かした青少年の育成を推進するため、「子どもの安心安全を考える集い」、「ふれあう心のメッセージ」募集選定、「こどもをまもるいえ」設置運動、非行防止パトロール及び各種青少年健全育成活動を実施しました。新型コロナウィルス感染症対策として、事業を中止したり、定員を減らしたりして開催しました。	教育委員会
	2,907									
8,277	10,600	10,700	10,800	10,900	11,000	90.3	B	SDGs…4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	子どもの居場所を確保し、子どもの社会性、協調性や自立性を育む活動機会の創出を図るため、いなべこども活動支援センター、放課後子ども教室ほくせい及び西っ子夢くらぶが各々の地域力を活かした放課後子ども教室を開催しました。新型コロナウィルス感染症対策として、中止したり、定員を減らしたりして開催しました。	教育委員会
	9,569									

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
3-5 生涯学習の充実	①学びの機会の充実	体系的で効果的な学習機会の提供と拡充を行い、幅広い世代における生涯学習を通じた人づくりを推進します。 小学校の児童を対象とした「屋根のない学校」を開催し、子どもたちが自然と触れ合うことにより、ふるさといなべの自然のすばらしさ、大切さを感じられるようにします。	生涯学習講座参加者数（各年延べ）	人
			「屋根のない学校」受講者数（各年延べ）	人
	②生涯学習施設の充実	生涯学習施設予約管理システム等の情報ネットワークシステムを適切に運用し、利便性の向上により、生涯学習環境の充実を図ります。	年間施設利用者件数（各年延べ）	件
	③図書館の利便性向上	市内図書館の図書資料情報を一元管理して連携を強化するとともに、読書活動の推進と、図書館の利便性向上を図ります。	インターネットを利用した図書館書籍予約件数（各年延べ）	件
			図書館の貸出利用登録者数（各年）	人
3-6 文化芸術活動の充実	①文化財の保存活用支援	市民と行政が連携し、文化意識の高揚とふるさと意識の醸成により、多彩で個性ある文化の創造を図ります。	いなべ市文化協会の会員数（各年延べ）	人
			天然記念物ネコギギの飼育施設数 （累計）	施設
3-7 総合的なスポーツの推進	①生涯スポーツの充実	様々な世代が多様なスポーツ活動に参加できるよう、スポーツ、レクレーション活動の普及・啓発を行います。	スポーツイベント参加者数（各年延べ）	人
			ニュースポーツ、軽スポーツ講習会年間参加者数（各年延べ）	人
	②スポーツ施設の運営の充実	多様なスポーツ活動の需要に応えることができるよう、環境の整備を行います。 市民が安全にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設を適正に維持管理します。	スポーツ施設年間利用者数（各年延べ）	人
			スポーツ施設年間利用団体登録数（各年）	団体
	③スポーツ団体の育成支援	指導者の養成とコーディネーターの発掘、養成を行い、スポーツ団体の育成を支援します。	全国大会出場選手数（各年延べ）	人
			スポーツ少年団団員登録者数（各年延べ）	人
3-8 自然環境の保全・充実	①自然環境の保全	ふるさとの森公園の整備や大井田西部公園の適切な管理を行います。また、希少動植物の保全に取り組みます。	市ホームページ内「いなべ市の自然」の各ページのアクセス件数（各年延べ）	人
	②自然学習施設の充実	市民を対象に「藤原岳自然科学館自然教室」を開催し、鈴鹿山系を中心とするいなべの自然を広く紹介するとともに、自然に触れ合う機会を設け、ふるさとへの誇りを喚起します。	「藤原岳自然科学館自然教室」参加者数 （各年延べ）	人
			藤原岳自然科学館の来館者数（各年延べ）	人

実績値	目標値 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
382	660 364	670	680	690	700	55.2	D	SDGs…4 外部人材	体系的で効果的な学習機会の提供と拡充を行い、幅広い世代における生涯学習を通じた人づくりを推進するため、「いなべ市民大学講座」及び「歴史と文化の講座」を開催しました。講座の内容は、受講者アンケート結果で要望の多かった分野を中心に実施しました。また、新型コロナウィルス感染症対策として、定員を減らして開催しました。	教育委員会
512	810 321	820	830	840	850	39.6	D	SDGs…4	親子を対象として、自然に親しみ地域の文化に触れる体験活動を中心とした５講座を通年で開催しました。講座間の交流を図るための合同講座も含めて、６講座で25回開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、定員を減らして開催しました。	教育委員会
3,753	5,220 4,563	5,240	5,260	5,280	5,300	87.4	B	SDGs…4	新型コロナウイルスの影響のため８月２７日から９月３０日まで施設休館の措置をとりました。施設開館時は感染症拡大の対策を行い、適切な施設維持を務めるとともに利用促進を行いました。	教育委員会
4,437	4,220 6,218	4,240	4,260	4,280	4,300	147.3	A	SDGs…4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	インターネット予約の利用拡大のため、予約本の受取館を指定できる市内図書館間の配送サービスに取り組みました。Ｒ４年度中にはシステム更新による予約サイトのリニューアルが予定されていますが、周知活動に努め利用の促進を図ります。	教育委員会
18,970	19,000 19,445	19,100	19,200	19,300	19,400	102.3	A	SDGs…4	新型コロナウイルス感染症防止対策のため、図書館まつりを屋外のにぎわいの森で行い多くの来場者に読書を楽しんでもらうことができました。Ｒ３年５月には員弁図書館が員弁庁舎に移転し登録者数が増加しました。今後はいなべ暮らしの保健室と連携した取組を行い、新たな利用者の拡大に努めます。	教育委員会
504	1,100 665	1,100	1,100	1,100	1,100	60.5	D	SDGs…4 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	市民と行政が連携し、文化意識の高揚とふるさと意識の醸成により、多彩で個性ある文化の創造を図るため、「名フィル定期演奏会」、「市民祭」、「よみぃコンサートツアー2021」等の各種地域文化振興事業や和太鼓芸能普及振興事業を実施しました。新型コロナウィルス感染症対策として、定員を減らして開催した事業がありました。	教育委員会
7	7 6	7	8	8	8	85.7	B	SDGs…4 外部人材	市直営施設の３施設（飼育室、藤原岳自然科学館及び市立十社小学校）に加え、滋賀県立琵琶湖博物館、世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふで飼育を継続しています。志摩マリンランドが休館となり、新たに県立水産高等学校で飼育を始め、飼育施設数は計６施設となっています。	教育委員会
345	1,120 318	1,140	1,160	1,180	1,200	28.4	D	SDGs… 3,4,11 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、予定していたスポーツフェスティバル、美味し国三重市町対抗駅伝及びEボート交流大会のイベントが中止となりましたが、子ども参加型講習会を行いました。	教育委員会
120	1,250 126	1,300	1,350	1,400	1,450	10.1	D	SDGs… 3,4,11 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、予定していた一部の出前講習会やイベントが中止となりましたが、スポーツ推進委員により住民に対するニュースポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行いました。	教育委員会
214,066	230,000 201,006	231,000	232,000	233,000	234,000	87.4	B	SDGs… 3,4,11 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	新型コロナウイルス感染症拡大予防の対策をとり、スポーツに親しむ環境の整備、安全にスポーツを楽しめるようスポーツ施設の維持管理を行いました。	教育委員会
611	600 616	600	600	600	600	102.7	A	SDGs…3,4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	新型コロナウイルス感染症拡大予防の対策をとり、スポーツに親しむ環境の整備、安全にスポーツを楽しめるようスポーツ施設の維持管理を行いました。	教育委員会
26	100 90	100	100	100	100	90.0	B	SDGs…3,4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	スポーツ競技の全国大会に出場するすべての対象者に賞賜金を交付して、その功績を称えました。	教育委員会
725	700 682	700	700	700	700	97.4	B	SDGs…3,4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	本市のアマチュアスポーツを支えているスポーツ少年団34団体により、スポーツ活動の推進及び競技力向上を図りました。	教育委員会
17,547	12,100 26,031	12,200	12,300	12,400	12,500	215.1	A	SDGs…4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	ふるさとの森では観察路沿いの落葉や枯れ枝除去、大井田西部公園では水槽ガラスの清掃を定期的に実施し、それぞれを自然教室の観察場所、小学校の自然学習の場として利用しました。また、市内各地を巡回し、貴重種等の生息状況などを確認しました。	教育委員会
472	460 462	470	480	490	500	100.4	A	SDGs…4 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	季節に応じたテーマを設けて、鈴鹿山麓でのフィールドワークを主とした「自然教室」を13講座、植物と昆虫の連続講座も各２回ずつ開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止となった講座がありましたが、参加希望者の数は増加しています。	教育委員会
6,213	11,200 6,949	11,400	11,600	11,800	12,000	62.0	D	SDGs…4,11 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	標本や写真を展示する常設展示のほかに、小動物各種を間近で観察できる生体展示も行い、展示内容を適宜更新しました。企画展として、「第43回児童生徒自然科学作品展」及び「秋の鳴く虫展」を開催し、小学校の遠足等施設見学で５校を受け入れました。 新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言により、8/27～9/30まで臨時休館としました。	教育委員会

【基本目標】第４章 生きがいと安心の地域づくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
4-1 地域の助け合いによる福祉の充実	①地域福祉活動の充実	市民による自主的・自発的な地域福祉活動のために、支援・協働する社会福祉協議会等の活動を支援します。 地域活動推進のために、市民が互いに協力し、主体的な福祉活動が展開されるよう、各種機会の提供や相談等を行います。	民生委員から地域包括支援センターへの相談件数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	件
4-2 地域医療体制の充実	①救急医療体制の確保	医療機関との多様な連携などにより、地域の一次、二次救急医療体制を確保します。	病院群輪番制病院の当番回数（各年） ◎総合戦略KPI	回
	②医療従事者の確保	地域医療体制を維持するために、医療機関の勤務医を確保します。 医師養成奨学資金を貸し付けることで、貸付者の修学を容易にし、医師の確保を図ります。	病院群輪番制参加病院の常勤医師数（各年） ◎総合戦略KPI	人
			奨学金の貸付者数（累計）	人
4-3 生涯を通じた健康づくりの推進	①疾病の早期発見・早期治療の推進	市民への効率的な検診機会の設定と受診後における要検査者と未受診者への勧奨を行うことで、疾病の早期発見・治療につなげます。	要精密検査の市民の受診率（各年） （要精密検査受診者数／要精密検査対象者数）	%
			大腸がん検診受診者率（各年） （受診者数／受診対象者数）	%
	②感染症の予防	予防接種率向上のために、感染症に関する正しい情報を市民に提供します。	ＭＲ（麻疹、風疹混合ワクチン）2期の接種率（各年）（接種者数／接種対象者数）	%
	③健康づくりの推進	関係機関との連携により保健事業を実施し、健康づくりを推進します。	健康増進事業に参加する市民の数（各年延べ）	人
4-4 子どもと母親の健康の確保	①子どもと母親の健康の確保	保健師、栄養士などの専門職による教室や自宅訪問により、相談、指導を行うことで、住み慣れた地域で安心して子どもを生み育てられる環境づくりを推進します。	こんにちは赤ちゃん訪問率（各年） （訪問した赤ちゃんの数／出生数） ◎総合戦略KPI	%
			不妊治療の助成申請者数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
4-5 保育サービスの充実	①保育サービスの充実	利用者の多様なニーズを十分にふまえた保育サービスの提供体制を整備します。 全ての人が、子育てに対する不安や負担を抱え込むことなく、ゆとりをもって子育てができるよう、きめ細やかな保育サービスを提供します。 子どもを預かる場所の充実により、子育てと仕事を両立できる環境を整備します。	待機児童数（各年） ◎総合戦略KPI	人
			放課後児童クラブ設置箇所数（累計） ◎総合戦略KPI	箇所

実績値	目標値 実績値					達成率（%）	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
165	120 187	120	120	120	120	155.8	A	SDGs…3,17 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	地域で活動する民生委員・児童委員と情報を共有する機会を定期的に持ち、高齢者を見守るための連携を図りました。また相談があれば、必要時同行訪問を行う等の支援を行いました。	福祉部
87	88 88	88	88	88	88	100.0	A	SDGs…3 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	一次救急医療体制においては、いなべ医師会に業務委託を行い、開業医の交代制による休日診療体制（在宅医当番制度）を維持することで、令和3年度は216件（いなべ市121件、東員町57件、その他36件、不明2件）の受診がありました。	健康こども部
25	24 26	24	24	24	24	108.3	A	SDGs…3 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	名古屋市立大学と提携し「寄附講座」をいなべ総合病院に開設しました。 引き続き病院と一緒になって取り組みを進めます。	健康こども部
21	23 21	24	25	26	27	91.3	B	SDGs…3 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和3年度の貸付者数は0人でしたが、引き続き関係医療機関と情報共有し、制度を活用して、地元で勤務する学生の確保に努めます。	健康こども部
65	40 66	40	40	40	40	164.5	A	SDGs…3 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	各検診を受診後、精密検査の受診対象者に受診勧奨通知を２回行うことで、早期の受診につなげています。なお、精密検査の受診率が確定するのは、受診年度の翌年度になります。 ※翌々年に確定するため、N年度の実績値はN-2年度のものになります。（N年度は速報値です。）	健康こども部
15.0	16.0 15.8	16.0	16.0	16.0	16.0	98.8	B	SDGs…3 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	3月に各種検診希望調査票を通知しました。申込書には前年度受診した検診を記載し、前年度と受診変更がない方には申込書の提出を不要とし、途切れることなく受診できるよう案内しています。受診率としては、県内トップの成績です。 ※翌年に確定するため、N年度の実績値はN-1年度のものになります。（N年度は速報値です。）	健康こども部
96.2	96.0 95.3	96.1	96.2	96.3	96.4	99.3	B	SDGs…3 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	年度当初に個別通知をし、未接種者には接種勧奨通知を送りました。いなべ市ホームページ、情報誌リンクでも接種勧奨を促し、接種率が向上するよう取り組みました。	健康こども部
5,306	9,350 5,021	9,370	9,390	9,400	9,410	53.7	D	SDGs…3 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	市民の健康予防に重点を置き、市民が主体となり、病気になりにくい身体作りと環境づくりに取り組んでいます。 一般社団法人元気クラブいなべに健康増進事業を委託して、体育施設において身体を動かすことを中心にした取り組みを実施しました。コロナ感染拡大防止のため、中止する地区もあり参加者は減少しましたが、動画配信やお知らせを送付し自宅でも運動できる環境作りに取り組みました。	健康こども部
93.8	100.0 90.0	100.0	100.0	100.0	100.0	90.0	B	SDGs…3,5 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	生後３か月までに実施している赤ちゃん訪問に加え、出産後２週間を目処に電話で現状確認し、産婦の支援を実施しています。コロナ禍のため訪問拒否があり、訪問率は下がりましたが、オンライン相談や電話等によりほぼ全員の産褥婦に関わっています。 また、支援が必要と判断した産褥婦については、助産師による訪問事業をあわせて実施し育児の不安の軽減を図っています。	健康こども部
24	27 68	~~27~~	~~27~~	~~27~~	~~27~~	251.9	A	SDGs…3,5 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	不妊治療の保険適用に向けての準備段階として、助成制度から所得制限を撤廃しました。そのため、不妊治療を受けている夫婦のほぼすべての方に助成できることとなり、申請者数が増加しました。令和2年度は三重県助成が63件、いなべ市助成が24件、令和3年度は三重県助成が79件、いなべ市助成は68件となっています。 なお、令和4年度から保険適用となったため、この指標については終了します。	健康こども部
0	0 0	0	0	0	0	100.0	A	SDGs…4,11 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和２年度に国の補助制度を活用して私立保育所２施設で改修を行い、0・1歳児の保育室を整備したことで、令和３年度から増加傾向にある0・1歳児の保育を開始することができました。 また、保育士不足の中、積極的な募集を行い保育ニーズに対応できる人数を確保できており、今後も継続した職員の確保を進めます。	健康こども部
12	12 12	12	12	12	12	100.0	A	SDGs…4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和3年度は１１クラブに委託(1クラブについては委託基準を満たしていないため、委託せず）を行いました。委託に際しては、登録児童数、開設日数など厚生労働省基準に準じた委託契約を締結し、児童の健全な育成支援を行うことができました。施設の老朽化、支援員の確保など各クラブの課題に対して、今後も支援を行っていきます。	教育委員会

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
4-6 地域における子育て支援の充実	①地域における子育て支援の充実	地域の実情に合わせ、子育て家庭が社会において孤立しないよう、家庭や地域、企業、学校、保育園等がそれぞれの機能を発揮するとともに連携を強化し、身近な地域における子育て支援を推進します。 子育て支援センターを中心に、地域ぐるみの子育てを推進します。また、子どもの社会性を育むため、子どもたちが仲間や地域の人と触れ合う場へ参加できる施設や事業の充実を図ります。 乳幼児と保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育ての相談、情報の提供、助言を行います。また、市民参加による子育て支援を充実させます。	ファミリーサポートセンター会員数（各年） ◎総合戦略KPI	人
			子育て支援センター利用者数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人回
4-7 子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実	①チャイルドサポートの充実	子どものライフステージにあわせ、母子保健、保育、教育、障がい福祉の各部門が連携し、発達に支援を要する子どもを、出生から就労まで途切れなくつなぎ、支援します。	子どもの発達にかかわる相談件数（発達検査等を含む）（各年延べ） ◎総合戦略KPI	件
			個別療育・小集団療育を受ける子どもの数（各年） ◎総合戦略KPI	人
4-8 要保護、要支援児童へのきめ細やかな取組の推進	①児童虐待防止対策の推進	児童虐待は、子どもの心身の発達や人格の形成に重大な影響を与えます。育児不安や児童虐待の早期発見に努め、訪問による援助、育児指導を拡大します。	児童虐待防止研修会参加者数（各年延べ）	人
	②ひとり親家庭等への支援の充実	ひとり親家庭の自立を支援するため、相談支援や各種手当等の経済支援の充実など、ひとり親家庭に対する生活面、経済面などの多面的支援を行います。 児童扶養手当支給に加え、本市の独自施策である、ひとり親家庭等就学金支給を継続し、経済的な自立を促進します。	母子・父子家庭からの相談件数（各年）	件
4-9 高齢者が笑顔で自分らしく暮らせるまちづくりの推進	①高齢者の包括的な支援の充実	高齢者等の多様化するニーズや多くの問題を抱えた世帯からの相談等にも対応できるよう、相談支援体制の充実と、医療・介護の連携体制の強化など、地域包括支援センターの機能強化を図ります。	地域包括支援センターにおける総合相談件数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	件
	②高齢者が地域で安心して暮らすための支援	専門職の適正配置や地域の見守りにより、認知症の早期発見・早期対応のほか。高齢者虐待への対応など、高齢者が安心して生活できる環境づくりを行います。	認知症高齢者等SOSネットワーク事前登録者数（各年）	人
			認知症サポーター数（累計） ◎総合戦略KPI	人
			見守りネットワーク協力団体数（各年） ◎総合戦略KPI	団体
	③高齢者の元気づくりの推進	高齢期になっても、就労や社会参加の機会を保ちながら、介護予防や認知症予防に取り組み、心身ともに元気で、生きがいを持って生活できる体制づくりを行います。	元気リーダーコース実施箇所数（累計） ◎総合戦略KPI	箇所
			シルバー人材センター登録会員数（各年） ◎総合戦略KPI	人
4-10 高齢者がいつまでも安心して暮らせるまちづくりの推進	①予防重視型サービスの充実	介護予防・日常生活支援総合事業の効率的な実施による介護予防の推進と、介護保険サービスの適正な実施による要介護状態の重度化防止を図ります。 保険者機能の強化により、持続可能な介護サービスの提供体制を構築、維持します。	介護サービス給付件数（各年延べ）	件
			地域ケア会議開催回数（各年）	回

実績値	目標値 / 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
418	465 401	470	475	480	485	86.2	B	SDGs…3,17 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	子育て世帯の育児サポート、仕事と育児の両立の支援を目的としたファミリー・サポート・センター事業（子どもの送迎や預かりなど）をNPO法人こどもぱれっとに委託し実施しました。子育て支援センターでの出張受付や市内の店舗にパンフレットを設置し、事業の周知に努めました。	健康こども部
21,654	36,000 22,374	36,000	36,000	36,000	36,000	62.2	D	SDGs…3,17 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、行事やイベントを中止、縮小しましたが、健康推進課や発達支援課と連携する事業やブックスタートなどは参加人数を制限し実施しました。参加人数を制限せざるを得ない状況であるため、利用者数は目標を下回っていますが、今後は、コロナ禍でもできることを考え、工夫して、利用の促進を図ります。	健康こども部
421	370 484	370	370	370	370	130.8	A	SDGs…3 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	就学前の療育支援事業を利用する児の保護者に対し、療育支援専門員による教室実施前後の相談を充実させました。また、専門職の作業療法士を正規職員として採用し、作業療法士や言語聴覚士による事業について目的や対象、実施内容等を整理し再構築を行い、セラピストによる早期からの相談支援体制を整えました。	健康こども部
51	50 27	50	50	50	50	54.0	D	SDGs…3,4 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	就学前の療育支援事業をいなべ市社会福祉協議会に委託し、専門的な知識をもって途切れなく長期間・安定的に専門性を活かした支援が継続できる体制を整えました。また、地域活性化起業人事業を活用し、委託事業の担い手である療育支援専門員の現任教育により質の向上を図るとともに、就学前の療育支援体制の見直しにより対象を整理するなどの課題整理や、業務の効率化など再構築作業を行いました。	健康こども部
72	100 61	100	120	120	140	61.0	D	SDGs…3,16	三重県児童相談所と連携し、校長、園長、子育て支援センター職員を対象に児童虐待防止研修を実施しました。 いなべ市要保護児童等対策地域協議会の機能を活用し、関係機関との連携のもと児童虐待及び配偶者等への暴力の早期発見に努めました。家庭の状況に応じて訪問支援事業やショートステイ（子育て短期支援事業）等により家庭の養育を支援しました。	健康こども部
49	45 53	45	45	45	45	117.8	A	SDGs… 1,3,16	児童扶養手当や子育て世帯への給付金の支給により経済的な支援を実施しました。ひとり親家庭等の相談支援のため、ひとり親家庭のしおりを作成し、必要な情報を素早く的確に提供できるようになりました。また、今後もハローワークと連携した就労支援も含め、ひとり親家庭等に寄り添った多面的な支援を行います。	健康こども部
3,303	3,600 3,471	3,700	3,800	3,900	4,000	96.4	B	SDGs…3,10 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	地域ケアシステムの中核機関として高齢者の介護予防を推進するとともに高齢者の「ふくしの窓口」として相談事業を実施しました。相談件数は目標値を下回りましたが、コロナ渦で外出が制限されることによる運動器機能の低下や人との繋がりがなくなるなど新たな問題に対し、感染対策を講じながら対応しました。	福祉部
62	80 44	85	85	90	90	55.0	D	SDGs…3,10 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	QRコードワッペン交付事業と個人賠償責任保険料補助事業を実施しました。コロナ渦で事業活動の自粛・縮小を余儀なくされ、また転出、施設入所、死亡等により事前登録者数が減りました。しかし、いなべ警察署や地域包括支援センターと連携し、新たに13人の方の事前登録を行いました。	福祉部
9,209	8,900 9,615	~~9,000~~ 9,620	~~9,100~~ 10,020	~~9,200~~ 10,020	~~9,300~~ 10,020	108.0	A	SDGs…3,10 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ渦ではありましたが、感染対策を講じたうえで認知症サポーター養成講座を21回開催し、新たに406人の方が認知症サポーターとなり、地域の認知症への理解向上と認知症サポート体制の強化を行いました。 『いなべ市高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画（R3.3策定）』により、当該目標値を上方修正したため、この目標値についても見直しを行います。なお、R6,7年の目標値についてはR5年と同様とし、改めてR5年度に見直し、数値を計上いたします。	福祉部
328	340 332	345	350	355	360	97.6	B	SDGs…3,10 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ禍により事業の自粛・縮小を余儀なくされましたが、新たに4事業所がネットワーク協力団体に加入していただき、認知症サポート体制の強化を行いました。	福祉部
84	86 84	87	88	89	90	97.7	B	SDGs…3,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ禍により事業の自粛・縮小を余儀なくされましたが、感染対策を講じた上で元気リーダーコースを開催することが出来ました。	福祉部
705	735 687	740	745	750	755	93.5	B	SDGs…3,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ禍により事業の自粛・縮小を余儀なくされましたが新聞折込チラシ、加入会員の働きかけなどを通じて加入促進を図りました。しかし年齢や身体的な問題で退職者が増加したため、会員数は減少しました。	福祉部
45,548	48,200 46,181	48,700	49,200	49,700	50,200	95.8	B	SDGs… 3,10,11 国土強靭化	介護保険サービスの適正な利用促進による介護の重度化防止を図るため、介護サービス事業、介護予防サービス事業、高額介護サービス事業等を行いました。全国的に給付件数が増加し、介護保険料が上昇しています。この点においては、国レベルで介護保険制度の見直しが行われ、制度の持続可能性を高める必要があります。	福祉部
40	44 64	45	46	48	50	145.5	A	SDGs… 3,10,11 国土強靭化	コロナ禍により事業の自粛・縮小を余儀なくされましたが、感染対策を講じた上で地域ケア会議を開催することが出来ました。	福祉部

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
4-11 地域でいきいきと安心して暮らせる障がい者福祉の推進	①障がい福祉サービスの充実	障がいのある人への正しい理解と啓発促進、相談支援体制の充実、わかりやすい情報提供体制の構築、権利擁護の推進、差別の解消、虐待の防止などに取り組みます。 健康づくりの推進、医療体制の充実、障がいの早期発見、早期療育を推進します。 福祉サービスの充実、生活支援の拡充、福祉マンパワーの活用、バリアフリーの推進、防災・防犯対策の充実に取り組みます。 交流の促進、生涯学習活動の推進、就労支援、就労継続支援等の充実により社会参加を促進します。 就学前児童への支援、インクルーシブ教育の推進、途切れのない支援の整備を行います。	相談支援件数（各年延べ）	件
			障がい者福祉サービス等利用者数 （各年延べ）	人
			農を通じた障がい者雇用者数（各年） ◎総合戦略KPI	人
4-12 社会保障制度の健全で円滑な運用	①国民健康保険の充実	国民健康保険被保険者が安心して暮らすために、健全で円滑な運営を図ります。	国民健康保険税収納率（各年） （収入金額／国民健康保険税）	%
	②国民健康保険医療費の適切な給付	予防の周知、啓発などにより、医療費の伸びを抑え運営の安定を図ります。	事業年報（C表様式15）にある一般医療給付件数（各年） ※暦年並みの給付件数維持	件
	③国民健康保険による健康維持の推進	予防の周知、啓発などにより、医療費の伸びを抑え運営の安定を図ります。	特定健康診査受診率（各年） （受診者数／40～74歳の被保険者数）	%
	④後期高齢者医療保険制度の円滑な運営	75歳以上の高齢者などの医療を確保するため、広域連合と連携し適正な運営を図ります。	後期高齢者医療保険料収納率（各年） （収入金額／後期高齢者医療保険料）	%
	⑤福祉医療制度の健全で円滑な運営	重度の心身障がい者、母子、父子家庭の生活の自立・安定や子育て支援の充実のため、医療費の支援を行います。	福祉医療費の助成額（各年）	千円
	⑥国民年金の適正な運営	法定受託事業であり、市役所窓口や電話での届出受付、相談、問い合わせなどと合わせ、国民年金制度の正しい理解のための周知を行います。	年金相談件数（各年延べ）	件
4-13 適正な生活保護制度の推進	①生活保護制度の適切な運営	要保護者の多様な困窮要因を把握し、他法他施策の活用を図りながら、要保護者の経済的、日常生活的、社会的自立を促進します。	生活保護率（各年） （生活保護受給者数／市の総人口） ※‰：パーミル、千分率	‰
	②生活困窮者の相談支援	生活保護に至る前に、様々な課題をかかえている生活困窮者・生活困窮世帯に対して、各機関と連携して支援を行い、生活基盤の安定化と自立に向けた環境整備を図ります。	生活困窮者自立支援事業における相談件数 （各年延べ）	件
4-14 思いやりのある人権のまちづくりの推進	①人権が尊重される社会の推進	人権が尊重され、尊厳をもって個性を活かすことのできる社会の実現に向け教育や啓発活動を行います。また、人権擁護委員や民間団体と連携して、相談体制の充実や地域交流事業の支援を行います。	人権フェスティバル参加者数（各年延べ）	人
4-15 女(ひと)と男(ひと)が互いに認め合うまちづくりの推進	①男女共同参画の環境づくり	女性も男性も、家庭、子育て・教育、まちづくりなどあらゆる分野において、互いに認め合い、誰もが個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会をつくります。	審議会等への女性登用率（各年） （女性委員数／審議会等の総委員数） ◎総合戦略KPI	%

実績値	目標値 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
22,264	30,000 19,973	30,500	31,000	31,500	32,000	66.6	D	SDGs…3,10 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	障がいのある人が、自立した日常生活、または社会生活を営みやすくするため、相談支援事業を行ってきました。 相談支援体制が機能し、複雑化、複合化した相談が、表に出てくるようになり、総合的、専門的な相談支援体制のもと、関係機関が連携して支援に取り組んでいます。安定した生活が送れるよう支援しています。	福祉部
5,874	5,420 5,983	5,440	5,460	5,480	5,500	110.4	A	SDGs…3,10 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	障がいのある人の障がいの程度、及び介護者や居住状況など勘案事項を踏まえ、必要とされる福祉サービスを提供しました。 この数年間で、障がい者の通所サービスや障がい児向けの放課後デイサービスの利用が増加しています。社会参加が増え、日常的生活の自立が向上していくことを期待しています。	福祉部
46	57 50	58	58	59	59	87.7	B	SDGs… 3,8,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	就労継続支援Ｂ型事業所の篠立きのこ園、麺処はな、プロジェクト大地、いなべ市障がい者活動支援センターでは、働きやすい環境と工賃向上に向けた取組みを行いました。 就労継続支援Ａ型事業所の絆では、露地栽培で野菜を作り、一般就労に向けた取り組みと雇用の安定に努めました。	福祉部
95.30	96.04 95.83	96.05	96.06	96.07	96.07	99.8	B	SDGs… 1,3,10,11 国土強靭化	国保税徴収率向上のため、窓口においても口座振替を推奨するとともに、銀行、コンビニ納付、Yahoo!公金支払い、スマートフォンでの納付など、納付機会を多様化しています。未納者へは個々の事情に配慮した納付相談に応じ、分納計画どおりの納付がされるように勧奨しました。また本人同意のもと療養費、高額療養費等を国保税に充当することで、未納額削減を進めました。更に、分納不履行者に対しては差押予告書を発送し、それでも連絡がない場合は差押も実施しました。	市民部
135,963	144,500 142,242	145,000	145,500	146,000	146,500	101.6	A	SDGs… 1,3,10,11 国土強靭化	事業年報は7月確定のため、仮月報のC表累計による速報値となります。 傷病の早期発見早期予防による医療費抑制を目指し継続実施している「特定健康診査受診率向上事業」は、コロナ禍における健康意識の向上との相乗効果により、年間を通じて問い合わせが増加傾向にあります。また、ジェネリック医薬品も浸透しつつあり、医療費通知やジェネリック医薬品利用差額通知を通じて、被保険者の医療知識の向上や医療機関への医療相談等の一助になっています。	市民部
53.7	53.0 54.2	54.0	55.0	56.0	57.0	102.3	A	SDGs… 1,3,10,11 国土強靭化	特定健康診査の受診率は、速報数値です。 特定健康診査の受診率が向上するよう健康推進部門と連携し、健康診査受診を広報活動等で奨励しました。また「健診受けて湯かった事業」を展開することで、受診意欲の向上に努めました。	市民部
99.75	99.91 99.44	99.92	99.93	99.94	99.95	99.5	B	SDGs… 1,3,10,11 国土強靭化	後期高齢者医療保険料は、原則、年金天引き（特別徴収）ですが、保険料の25%が自主納付（普通徴収）です。自主納付者の多くが資格取得時の被保険者や低年金受給者であることから、広報活動で納付期限を周知するとともに、窓口等でのきめ細やかな納付相談を実施しました。	市民部
252,547	301,000 277,365	302,000	303,000	304,000	305,000	108.5	A	SDGs… 1,3,10,11 国土強靭化	迅速な資格取得手続きを行うために、広報活動、障がい者手帳取得情報等の収集に努め、対象者への申請勧奨を行いました。 令和3年9月より、精神障害者保健福祉手帳2級保持者の通院分のみ、1/2の医療費の支援を開始しました。また、適正な福祉医療費助成を実施するため、国保連合会、保険者、医療機関等の各関係機関との連携に努め、平成31年度より、対象未就学児への現物支給を開始しています。	市民部
7,806	8,700 8,607	8,720	8,740	8,760	8,780	98.9	B	SDGs… 1,3,10,11 国土強靭化 外部人材	国民年金についての広報活動に加え、日本年金機構四日市年金事務所と連携し、社会福祉労務士による年金相談を年間を通じて開催し、国民年金の適正運営に努めました。 また、年金保険料の免除、猶予相談について、適切な助言を実施しました。	市民部
3.6	3.2 3.1	3.2	3.2	3.2	3.2	103.2	A	SDGs…1,11 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	生活に困窮する方に対し、困窮の程度に応じて、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立に向けた支援を行いました。 高齢化にともない、高齢者が福祉施設などで生活するために、年金等では賄いきれない部分を保護する機会が増えています。また、４０歳から５０歳の傷病者も増えています。	福祉部
398	90 214	92	94	96	98	237.8	A	SDGs…1,11 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和２年度は、新型コロナウィルス感染による貸付のための相談が増加し、通常よりも相談件数が増加しました。 令和３年度も貸し付けや給付、就労支援や経済的支援などの相談が多く、生活保護になる前の相談支援体制を充実させています。	福祉部
—	710 —	720	730	740	750	—	—	SDGs… 4,5,10,11 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催することが出来ませんでした。 令和4年度については、コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、開催の方向で準備を進めています。	福祉部
21	30 22	30	30	30	30	73.3	C	SDGs…5 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	広報誌等による情報発信によって、男女共同参画の啓発を行いました。また、各部局に対して所管する審議会への女性委員の積極的な登用を促しました。	福祉部

【基本目標】第５章 活発な産業による賑わいづくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
5-1 魅力ある農林業の振興	①集落を基軸にした担い手への支援	「人・農地プラン」にもとづき、集落単位で認定農業者、認定新規就農者及び集落営農組織を明確にし、集落ぐるみ型農業生産活動を推進します。 農業の有する多面的機能の維持・発揮するため、集落ぐるみで地域における共同活動や営農活動を支え合う体制の整備を推進します。	認定農業者数（各年） ◎総合戦略KPI	人
			農地利用集積率（各年） （担い手への集積面積／農地面積）	%
			新規就農者数（各年） （自営就農者数、雇用就業者数、新規参入者） ◎総合戦略KPI	人
	②安心、安全で安定した農業の振興	耕種農家に対して、家畜ふん尿を適切に処理した堆肥を供給し、環境に配慮した資源循環型農法を推進します。 いなべ産品利用宣言店の認定証及びのぼり旗の交付や、ホームページでの広報等を実施し、地産地消活動を推進します。 市内の特産品を活用し、産業振興につなげます。特にそばについては、そば祭りを中京圏に発信します。また、手打ちそばの段位認定会を利用し、市民へのそば打ちの普及に取り組みます。	家畜ふん尿堆肥散布面積（各年）	ha
			そば栽培面積（各年）	ha
			そば祭り入場者数（各年） ◎総合戦略KPI	人
	③有害鳥獣対策の推進	有害鳥獣による農産物への被害を軽減するため、防護柵設置整備、獣害防除檻購入及び獣害駆除用煙花購入等助成事業を行います。 マンパワーの育成として、有害鳥獣駆除、サルパトロール、緩衝帯整備支援及び獣害対策講座を行い、市民が獣害に強い集落づくりに取り組めるよう支援します。	水稲、小麦の獣害被害額（各年）	千円
	④森林の適正管理の推進	森林の持つ多面的機能を維持するため、下草刈や間伐等を継続的に行い、強い森林づくりを推進します。 効率的で安全な森林整備を行うための林道整備を実施します。	危険木撤去団体数（各年延べ）	団体
5-2 強い農業基盤の整備	①農業生産基盤の整備	農業生産基盤の適切な機能確保に取り組みます。 農地の利用集積の推進など農業経営の効率化と安定を図ります。	農業用施設整備個所数（各年） （災害除く。箇所数は、概ね50万円を越える工事箇所）	個所
5-3 企業立地による産業の振興	①企業誘致活動の推進	企業ニーズに合った土地の確保を行います。 既存企業との定期的な情報交換会を継続し、情報収集を行います。 市内企業の魅力のPRや、雇用と就労のマッチングを行います。	企業立地件数（各年） ◎総合戦略KPI	件
	②産業用地の整備及び確保	企業進出のタイミングを見計らいながら、未利用工業団地の維持管理を適正に行うとともに、中小企業向けの小規模な用地の確保を行います。	企業相談件数（各年） ◎総合戦略KPI	件

実績値	目標値 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
106	109 104	110	111	112	113	95.4	B	SDGs… 2,15,17 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	認定農業者を離農させないよう、国の補助事業等を活用しサポートに努めています。また、集落での話し合いによる後継者への農地集積を進めることで、認定農業者の確保に努めています。	農林商工部
66	74 71	75	76	78	80	95.9	B	SDGs… 2,15,17	人・農地プランで指名された集落の中心となる担い手へ、農地中間管理機構を活用しながら農地の集積を進めました。	農林商工部
9	3 3	3	3	3	3	100.0	A	SDGs… 15,17 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	市・ＪＡ等の関係機関の連携による新規就農相談会を開催し、新規就農者の確保に努めました。また、新規就農希望者の相談には、県・市・ＪＡの関係機関が連携し、就農へのサポートを行っています。	農林商工部
176	180 190	190	190	200	200	105.6	A	SDGs…15	家畜から排泄されるふん尿を適切に処理した堆肥として耕種農家に供給し、環境にやさしい資源循環型農業を進めています。	農林商工部
74	92 54	94	96	98	100	58.7	D	SDGs…2,15 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	担い手研修会等を通じて、栽培面積の拡大の働きかけを実施しましたが、雨の影響により収穫面積が減少しました。	農林商工部
―	12,200 ―	12,400	12,600	12,800	13,000	―	―	SDGs… 2,15,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ禍により中止しました。 令和4年度については、コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、開催の方向で準備を進めています。	農林商工部
2,485	5,510 2,154	5,220	4,930	4,640	4,350	255.8	A	SDGs…2,15 外部人材	銃器やわな・檻による有害鳥獣駆除や集落獣害対策講習会等により集落ぐるみでの追払いを進めました。また、電気柵等の設置が増加しました。	農林商工部
60	40 68	42	44	46	48	170.0	A	SDGs…6,15 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	道路や住宅などに隣接し、交通の支障や事故が発生する可能性がある木の伐採を実施しました。	農林商工部
9	4 4	4	4	4	4	100.0	A	SDGs… 9,13,15 国土強靭化	農業用施設の災害・事故防止のため対策工事を補助事業で行いました。また、老朽化した水路の更新を補助事業及び市単独事業で実施しました。	農林商工部
0	1 0	1	1	1	1	0.0	D	SDGs…8,17 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	将来を見据えた企業の新規進出や拡張の相談はありましたが、立地協定の締結には至りませんでした。 東海環状自動車道の開通をチャンスととらえ、積極的に企業誘致に取り組みます。	都市整備部
3	3 3	3	3	3	3	100.0	A	SDGs…8,17 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	東海環状自動車道の全線開通の時期が発表されたことで、いなべ市への企業進出や設備投資の需要は高まる傾向にあります。設備投資、拡張相談によりサポートを行っていきます。	都市整備部

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
5-4 にぎわいのある商工業の振興	①商工業の活性化支援	空き店舗の効果的な活用に取り組むとともに、市内企業の異業種間交流などを実施し、にぎわいのある商工業の推進を図ります。	商工会への加入団体数（各年） ◎総合戦略KPI	団体
			創業相談件数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	件
	②中心市街地の活性化	阿下喜地区の歴史ある街並みの整備等により、空き店舗の活用や飲食店及び物販店の誘致を進め、中心市街地の活性化を図ります。	阿下喜地区の空き店舗活用等による出店件数（各年） ◎総合戦略KPI	件
5-5 魅力ある観光地作りの推進	①多様な観光施設の充実	市内外からの集客を図るため、農業公園や阿下喜温泉、青川峡キャンピングパークなど、市の観光施設の維持管理を行います。	農業公園の集客数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
			阿下喜温泉の集客数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
	②イメージアップと集客力の向上	自転車を活かしたサイクルツーリズムによるまちづくりを進め、ツアー・オブ・ジャパンの定着や集客の向上に取り組むとともに、市内主要施設の効果的な活用を図り、森林や里山など、いなべの自然に価値を見出し、誘客を図ります。 本市の観光を支える団体や個人の活動の活性化に向けた支援及び補助を行います。 新たな観光メニューの開発等に取り組みます。	ツアー・オブ・ジャパン観客動員数（各年） ◎総合戦略KPI	人
5-6 良好な労働環境づくりの促進	①勤労者福祉制度の充実	勤労者生活資金制度を活用し、勤労者の福祉を充実します。	勤労者生活資金貸付制度事業利用者数（各年）	人

実績値	目標値 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
931	920	920	920	920	920	106.6	A	SDGs…9 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	商工会の運営支援を行い、市内の商工業の活性化を図り、地域経済の総合的な発展を支援しました。	農林商工部
	981									
41	53	56	59	62	65	62.3	D	SDGs…9 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	創業支援等事業計画に基づき、市内で操業を目指す市民に向け、創業相談窓口を設置し、いなべ市商工会等と連携を密にして相談者にとって利便性の高い相談窓口を構築しました。	農林商工部
	33									
2	1	1	1	1	1	400.0	A	SDGs…9 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	創業出店者を対象に、創業支援事業として開催するいなべ創業塾の講座を促進し、支援を行いました。	農林商工部
	4									
10,338	107,000	108,000	109,000	110,000	111,000	9.7	D	SDGs… 8,11,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	いなべ市農業公園の管理運営を、指定管理者制度により一般社団法人サンパークいなべに委託し、民間活力を活かした集客力の向上を図っています。しかし、新型コロナウイルス感染症対策のため、ぼたんまつり、梅まつりを中止したことにより、集客数が大幅に減少となりました。	農林商工部
	10,422									
88,636	128,400	128,800	129,200	129,600	130,000	74.4	C	SDGs… 8,11,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	健康増進施設阿下喜温泉の管理運営を、指定管理者制度により一般財団法人ほくせいふれあい財団に委託し、民間活力を活かした集客力の向上を図っています。しかし、新型コロナウイルス感染症対策のため、営業時間の短縮などを行ったことにより、集客数が減少となりました。	農林商工部
	95,495									
―	24,000	24,500	25,000	25,500	26,000	―	―	SDGs…8,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	年間を通して主に休日、サイクリストが来遊し、市内各所のサイクルラック設置の観光スポットなどに立ち寄るシーンが見られました。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、2021ツアー・オブ・ジャパン（ＴＯＪ）いなべステージは、開催中止となりましたが、2021三重とこわか国体自転車（ロード・レース）競技開催に向け、ＴＯＪいなべステージで高めた「自転車のまち」の知名度を活かした広報周知活動を行いました。	教育委員会
	―									
0	1	1	1	1	1	0.0	D	SDGs…3,8 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	金融機関と連携し、市内勤労者の福祉の増進及び生活の安定化を進めましたが、利用者はありませんでした。	農林商工部
	0									

12. いなべ市総合戦略　事業毎の目標達成率と判定

【総合戦略】１ しごと創生プロジェクト「基本事業毎の目標達成率と判定」　（再掲含む）

基本的な方向性	基本事業	事業概要等	重要業績評価指標（ＫＰＩ）名	単位
企業立地による産業の振興	企業誘致活動の推進	既存企業との定期的な情報交換会を継続し、情報収集を行います。 企業訪問によるPR 活動を積極的に行うとともに、民間等との連携により企業ニーズに合った土地の確保を行います。 市内企業の魅力のPR や、雇用と就労のマッチングを行います。	企業立地件数（各年）	件
	産業用地の整備及び確保	産業用地が不足しているため用地の確保を進めるとともに、設備投資を促すための企業訪問や拡張のサポートに取り組みます。	企業相談件数（各年）	件
にぎわいのある商工業の振興	商工業の活性化支援	空き店舗の効果的な活用に取り組むとともに、市内企業の異業種間交流などを実施し、にぎわいのある商工業の推進を図ります。	商工会への加入団体数（各年）	団体
			創業相談件数（各年延べ）	件
	中心市街地の活性化	阿下喜地区の歴史ある街並みの整備等により、空き店舗の活用や飲食店及び物販店の誘致を進め、中心市街地の活性化を図ります。	阿下喜地区の空き店舗活用等による出店件数（各年）	件
女（ひと）と男（ひと）が互いに認め合うまちづくりの推進	男女共同参画の環境づくり	家庭、子育て、教育、地域活動等まちづくりなどあらゆる分野において、女性と男性が互いに認め合い、誰もが個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会をつくります。	審議会等への女性登用率（各年）（女性委員数／審議会等の総委員数）	%
魅力ある農林業の振興	集落を基軸にした担い手への支援	「人・農地プラン」にもとづき、集落単位で認定農業者、認定新規就農者及び集落営農組織を明確にし、集落ぐるみ型農業生産活動を推進します。 農業の有する多面的機能の維持・発揮するため、集落ぐるみで地域における共同活動や営農活動を支え合う体制の整備を推進します。	認定農業者数（各年）	人
			新規就農者数（各年）（自営就農者数、雇用就業者数、新規参入者）	人
	安心、安全で安定した農業の振興	市内の特産品を活用した産業振興を推進します。特に、そばに関しては、中京圏に向けたそば祭りの発信とともに、手打ちそばの段位認定会等の機会を活用し、市民へのそば打ちの普及に取組みます。 耕種農家に対して、家畜ふん尿を適切に処理した堆肥を供給し、環境に配慮した資源循環型農法を推進します。 いなべ産品利用宣言の店認定証及びのぼり旗の交付や、ホームページでの広報等を実施し、地産地消活動を推進します。	そば祭り入場者数（各年）	人

実績値	目標値 実績値					達成率(%)	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6					
3	1 0	1 0	1	1	1	0.0	D	SDGs…8,17 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	将来を見据えた企業の新規進出や拡張の相談はありましたが、立地協定の締結には至りませんでした。 東海環状自動車道の開通をチャンスととらえ、積極的に企業誘致に取り組みます。	都市整備部
3	3 3	3 3	3	3	3	100.0	A	SDGs…8,17 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	東海環状自動車道の全線開通の時期が発表されたことで、いなべ市への企業進出や設備投資の需要は高まる傾向にあります。設備投資、拡張相談によりサポートを行っていきます。	都市整備部
916	920 931	920 981	920	920	920	106.6	A	SDGs…9 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	商工会の運営支援を行い、市内の商工業の活性化を図り、地域経済の総合的な発展を支援しました。	農林商工部
46	50 41	53 33	56	59	62	62.3	D	SDGs…9 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	創業支援等事業計画に基づき、市内で操業を目指す市民に向け、創業相談窓口を設置し、いなべ市商工会等と連携を密にして相談者にとって利便性の高い相談窓口を構築しました。	農林商工部
1	1 2	1 4	1	1	1	400.0	A	SDGs…9 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	創業出店者を対象に、創業支援事業として開催するいなべ創業塾の講座を促進し、支援を行いました。	農林商工部
22	30 21	30 22	30	30	30	73.3	C	SDGs…5 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	広報誌等による情報発信によって、男女共同参画の啓発を行いました。また、各部局に対して所管する審議会への女性委員の積極的な登用を促しました。	福祉部
107	108 106	109 104	110	111	112	95.4	B	SDGs… 2,15,17 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	認定農業者を離農させないよう、国の補助事業等を活用しサポートに努めています。また、集落での話し合いによる後継者への農地集積を進めることで、認定農業者の確保に努めています。	農林商工部
10	3 9	3 3	3	3	3	100.0	A	SDGs… 15,17 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	市・ＪＡ等の関係機関の連携による新規就農相談会を開催し、新規就農者の確保に努めました。また、新規就農希望者の相談には、県・市・ＪＡの関係機関が連携し、就農へのサポートを行っています。	農林商工部
12,000	12,000 —	12,200 —	12,400	12,600	12,800	—	—	SDGs… 2,15,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ禍により中止しました。 令和4年度については、コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、開催の方向で準備を進めています。	農林商工部

【総合戦略】２ であい創生プロジェクト「基本事業毎の目標達成率と判定」　（再掲含む）

基本的な方向性	基本事業	事業概要等	重要業績評価指標（ＫＰＩ）名	単位
良好な居住環境づくりの推進	空き家活用の促進	空き家バンク制度を活用し、空き家住宅を有効に利用し、地域の生活環境の保全を図ります。	空き家バンク登録物件の契約成立件数（各年）	件
快適な道路網の充実	生活道路網の整備	国道306号新鞍掛トンネルの整備や国道365号・国道421号バイパスの早期完成を促進します。また、主要地方道・県道では、北勢多度線をはじめ、近隣市町、工業団地などを結ぶ道路網の整備を促進し、市内幹線道路の充実を図ります。 関係自治会や地権者の協力を得て、集落間や公共施設間を結ぶための生活道路や橋梁の整備を図ります。また、市道に架かる橋梁やトンネルなどについては定期点検及び長寿命化の修繕工事を実施し、適正に維持管理します。さらに、通勤・通学などの自転車や歩行者の安全を図るための歩道整備や交差点・歩道などのバリアフリー化を行います。	市道の改良延長（累計）	km
			歩道の設置延長（累計）	km
	高速道路の整備促進	東海環状自動車道の残り区間が早期に開通されるように県内及び県外の市町村と連携しながら国、県等関係機関に早期の全線開通に向け働きかけます。	市内の高速道路設置延長（累計）	km
公共交通の充実	鉄道交通の整備	三岐鉄道との連携強化を図り、三岐鉄道北勢線の利用者数の増加に向けて、多様な広報やイベントなどを開催します。また、駅駐車場を活用したパークアンドライドの効果により、乗客数の増加を推進します。	北勢線利用者数（各年延べ）	人
	バス交通の整備	地域住民の身近な交通手段として、福祉バスの効率的かつ利便性及び安全性の高い運行を推進します。また、交通空白地への対策を進めます。	福祉バス利用者数（各年延べ）	人
いなべブランドの創造	グリーンクリエイティブいなべの推進	グリーンクリエイティブいなべを推進し、いなべブランドを創造します。 都市部をターゲットとしたシティプロモーションに取り組みます。	グリーンクリエイティブいなべホームページアクセス件数（各年延べ）	件
定住・移住・交流の促進	広域連携による定住・移住の促進	東京圏等からのＵＩＪターンを促進し、地方の担い手不足対策を図ります。	移住支援事業補助金を活用して移住した世帯数（各年延べ）	件
魅力ある観光地づくりの推進	多様な観光施設の充実	農業公園や阿下喜温泉、青川峡キャンピングパークなど、市の観光施設の適切な維持管理を行い、市内外からの集客を図ります。	農業公園の集客数（各年延べ）	人
			阿下喜温泉の集客数（各年延べ）	人
	イメージアップと集客力の向上	自転車を活かしたサイクルツーリズムによるまちづくりを進め、ツアー・オブ・ジャパン開催による集客の向上に取り組むとともに、市内主要施設の効果的な活用を図り、森林や里山など、いなべの自然に価値を見出し、誘客を図ります。 本市の観光を支える団体や個人の活動の活性化に向けた支援及び補助を行います。 新たな観光メニューの開発に取り組みます。	ツアー・オブ・ジャパン観客動員数（各年）	人

実績値	目標値					達成率（%）	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
	実績値									
H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6					
5	5	5	5	5	5	140.0	A	SDGs…11 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	売却や賃貸を希望する空き家情報をホームページに公開し周知を行いました。また、登録物件を確保するために、新聞掲載、主要駅、列車内に広告等を行いました。今後も情報発信し契約の成立を勧めます。	都市整備部
	10	7								
530	535	536	537	538	539	100.0	A	SDGs…9,15 国土強靭化	市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第4工区） （施工延長L=580.0m、側溝工L=550.0m、路盤A=2370㎡） 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第5工区） （施工延長L=410.0m、側溝工L=400m、路盤A=680㎡） 市道笠田新田中央線道路改良工事（第3工区） （施工延長L=47.3m、ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ工L=46.0m）を実施しました。 引き続き供用開始に向け事業を推進します。	建設部
	533	536								
68	70	71	72	73	74	97.2	B	SDGs…9,15 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第4工区）L=580.0m 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第5工区）L=410.0m 市道西方上笠田線測量設計業務(歩道詳細設計、橋梁詳細設計)を実施しました。 引き続き供用開始に向け事業を推進します。	建設部
	69	69								
2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	9.4	100.0	A	SDGs…9,15 国土強靭化	平成31年3月17日に東員IC～大安IC間が開通しました。大安IC～養老ICの早期開通を目指し関係機関への要望活動を行いました。今後も１日も早い開通を目指し取組んでいきます。 大安IC～（仮称）北勢IC間は令和6年度開通予定 （仮称）北勢IC～養老IC間は令和8年度開通予定	建設部
	2.8	2.8								
2,551,724	2,565,000	2,566,000	2,567,000	2,568,000	2,568,000	75.0	C	SDGs…9,11 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	本年度の利用者数は、新型コロナウィルスの影響が継続し、昨年度比で約4%減となっています。また、主要な利用促進イベントもコロナ対応で中止せざるを得ませんでした。 今後も状況に応じ利用者数の増加に少しでも寄与できるよう啓発活動等を積極的に行います。	都市整備部
	2,006,168	1,923,377								
94,349	103,000	103,150	103,300	103,450	103,600	69.9	D	SDGs…9,11 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	年間を通して安全で安定的な運行を目指し行いましたが、利用者は新型コロナウィルスの影響や年末年始の雪害を受け昨年度比で約4%減となりました。 今後も、市民の重要な移動手段として、防疫に努めつつ安定運行を目指します。	都市整備部
	75,408	72,109								
224,280	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	385.6	A	SDGs… 11,17 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	にぎわいの森開業時のようなマスメディアによる情報発信が少なくなりましたが、従来の「ＧＣＩページ」に加えて、新たに「にぎわいの森」のページを開設したことで、利用者のニーズに応じたリアルタイムな情報を発信することが可能になり、アクセス数を増加することができました。	農林商工部
	164,116	462,680								
0	1	1	1	1	1	0.0	D	外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	東京近郊から市内への移住費用を補助する事業であるが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により例年開催している相談会（イベント）でのＰＲが出来なかったこともあり、申し込みはありませんでした。	都市整備部
	0	0								
68,163	106,000	107,000	108,000	109,000	110,000	9.7	D	SDGs… 8,11,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	いなべ市農業公園の管理運営を、指定管理者制度により一般社団法人サンパークいなべに委託し、民間活力を活かした集客力の向上を図っています。しかし、新型コロナウイルス感染症対策のため、ぼたんまつり、梅まつりを中止したことにより、集客数が大幅に減少となりました。	農林商工部
	10,338	10,422								
126,783	128,000	128,400	128,800	129,200	129,600	74.4	C	SDGs… 8,11,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	健康増進施設阿下喜温泉の管理運営を、指定管理者制度により一般財団法人ほくせいふれあい財団に委託し、民間活力を活かした集客力の向上を図っています。しかし、新型コロナウイルス感染症対策のため、営業時間の短縮などを行ったことにより、集客数が減少となりました。	農林商工部
	88,636	95,495								
20,000	23,500	24,000	24,500	25,000	25,500	—	—	SDGs…8,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	年間を通して主に休日、サイクリストが来遊し、市内各所のサイクルラック設置の観光スポットなどに立ち寄るシーンが見られました。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、2021ツアー・オブ・ジャパン（ＴＯＪ）いなべステージは、開催中止となりましたが、2021三重とこわか国体自転車（ロード・レース）競技開催に向け、ＴＯＪいなべステージで高めた「自転車のまち」の知名度を活かした広報周知活動を行いました。	教育委員会
	—	—								

【総合戦略】３ みらい創生プロジェクト「基本事業毎の目標達成率と判定」　（再掲含む）

基本的な方向性	基本事業	事業概要等	重要業績評価指標（ＫＰＩ）名	単位
子どもと母親の健康の確保	子どもと母親の健康の確保	保健師、栄養士などの専門職による教室や自宅訪問による相談・指導を行うことで、住み慣れた地域で安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。	こんにちは赤ちゃん訪問率（各年） （訪問した赤ちゃんの数/出生数）	%
			不妊治療の助成申請者数 （各年延べ）	人
創意と活気に満ちた特色ある学校づくりの推進	地域に開かれた学校づくりの推進	未来いなべ科、学援隊事業、コミュニティ・スクールの各事業を密接に関連づけ、それぞれの事業での地域との交流及び支援の機会を増やすとともに、支援内容の広がりを図り、特色ある学校づくりを推進します。	各校に登録する学援隊員数 （各年）	人
「豊かな心・確かな学力・健やかな体」の育成	確かな学力の向上	少人数教育や特別支援教育等を充実させるために非常勤講師を配置し、児童生徒の「生き抜く力（豊かな心、確かな学力、健やかな体）」を育成します。 学級満足度調査（ＱＵ）を実施し、いじめや不登校の未然防止や、学習意欲の向上、居心地のよい学級集団づくりに活かします。	【小学校】学級満足度調査（ＱＵ）において、満足群に位置する児童・生徒の割合（各年）	%
			【中学校】学級満足度調査（ＱＵ）において、満足群に位置する児童・生徒の割合（各年）	%
	小中一貫教育の推進	各校の地域特色を活かした環境、食育、国際理解、福祉などのテーマによる学習活動の充実を図ります。 ゲストティーチャー等を活用し、地域との交流促進を図ります。 体験活動、アクティブラーニングによる教育内容の深化を図ります。	全国学力学習調査において「将来の夢や目標を持っています」と答えている中学３年生の割合（各年）	%
			小中一貫教育研究発表会参加者数（各年）	人
青少年の夢を育む地域づくりの推進	青少年健全育成の推進	地域や家庭、関係機関と連携を図り、地域力を活かした青少年の育成に取り組みます。 子どもの居場所を確保し、子どもの社会性や協調性、自立性を育み活動機会の創出を図ります。	青少年育成市民会議諸事業への市民参加者数 （各年延べ）	人
			放課後子ども教室への参加者数 （各年延べ）	人
保育サービスの充実	保育サービスの充実	保護者の多様なニーズに応じた保育サービスの提供体制を整備します。 すべての人が、子育てに対する不安や負担を抱え込むことなく、ゆとりをもって子育てができるよう、きめ細やかな保育サービスの充実を更に図ります。 子どもを預かる場所の充実により、子育てと仕事を両立できる環境を整備します。	待機児童数（各年）	人
			放課後児童クラブ設置箇所数 （累計）	箇所
地域における子育て支援の充実	地域における子育て支援の充実	地域の実情に合わせ、子育て家庭が社会において孤立しないよう、家庭や地域、企業、学校、保育園等がそれぞれの機能を発揮するとともに連携を強化し、身近な地域における子育て支援を推進します。 子育て支援センターを中心に、地域ぐるみの子育てを推進します。また、子どもの社会性を育むため、子どもたちが仲間や地域の人と触れ合う場へ参加できる施設や事業の充実を図ります。 地域へ出向き、乳幼児と保護者が相互の交流を行う場を設け、子育ての相談、情報の提供、助言を行います。また、市民参加による子育て支援を充実させます。	ファミリーサポートセンター会員数（各年）	人
			子育て支援センター利用者数 （各年延べ）	人回
子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実	チャイルドサポートの充実	子どものライフステージにあわせ、母子保健、保育、教育、障がい福祉の各部門が連携し、発達に支援を要する子どもを出生から就労まで途切れなくつなぎ、支援します。	子どもの発達にかかわる相談件数 （発達検査等を含む）（各年延べ）	件
			個別療育・小集団療育を受ける子どもの数 （各年）	人

実績値	目標値 実績値					達成率（%）	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6					
94.2	100	100	100	100	100	90.0	B	SDGs…3,5 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	生後３か月までに実施している赤ちゃん訪問に加え、出産後２週間を目処に電話で現状確認し、産婦の支援を実施しています。コロナ禍のため訪問拒否があり、訪問率は下がりましたが、オンライン相談や電話等によりほぼ全員の産褥婦に関わっています。 また、支援が必要と判断した産褥婦については、助産師による訪問事業をあわせて実施し育児の不安の軽減を図っています。	健康こども部
	93.8	90.0								
20	27	27	27	27	27	251.9	A	SDGs…3,5 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	不妊治療の保険適用に向けての準備段階として、助成制度から所得制限を撤廃しました。そのため、不妊治療を受けている夫婦のほぼすべての方に助成できることとなり、申請者数が増加しました。令和2年度は三重県助成が63件、いなべ市助成が24件、令和3年度は三重県助成が79件、いなべ市助成は68件となっています。 なお、令和4年度から保険適用となったため、この指標については終了します。	健康こども部
	24	68								
1,023	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	99.0	B	SDGs…4 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	各校のボランティアを「いなべ学援隊」として編成し、市内全ての小中学校で、教育活動への支援（学びの支援）や学校環境の整備、登下校の安全確保（運営の支援）など、学校を多方面から応援していただいています。令和３年度はコロナ禍で活動の縮小、中止等はありましたが、多くの人に協力いただきました。	教育委員会
	1,023	1,188								
67.2	63.5	63.5	63.5	63.5	63.5	115.4	A	SDGs…4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	互いの存在を認め合い、共に学び合い育ち合う学級集団の形成に取り組んでいます。年間２回（5月・11月）のQ-U調査により、自己肯定感や他者との関わり方等についての状況を把握・分析し、取組を進めています。市内小学校では、学校生活に満足している児童の割合が、全国平均より30ポイント以上高い状況となっています。	教育委員会
	72.8	73.3								
72.6	72.4	72.4	72.4	72.4	72.4	89.4	B	SDGs…4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	互いの存在を尊重し合い、共に生き合う学級集団の形成に主体的に活動できる生徒の育成に取り組んでいます。年間２回（5月・11月）のQ-U調査により、自己肯定感や他者との関わり方、進路意識等の状況を把握・分析し、取組を進めています。市内中学校では、学校生活に満足している生徒の割合が、全国平均より20ポイント以上高い状況となっています。	教育委員会
	67.0	64.7								
73	81	81	82	82	83	83.3	C	SDGs…4 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	未来いなべ科カリキュラムでは、「生き抜く力、生き合う力、生き拓く力」を育むため、キャリア教育の充実、地域の特色を生かした教材及び人材を活用した追求学習・問題解決学習に取り組み、進路を切り拓く力を育んでいます。コロナの影響もあり制限もありますが、ゲストティーチャーの招聘を行い、生き方について考え方を深めました。	教育委員会
	69	68								
130	140	150	160	170	180	100.0	A	SDGs… 4,5,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和２年度から令和５年度までの４年間を小中一貫教育の第２次取り組み期間とし、いなべ市小中一貫教育第２次推進計画をもとに小中一貫教育のさらなる推進を行いました。４つの中学校区が、それぞれにグランドデザインを作成し、目指すべき子どもの姿の実現に向け、「実践研究」を進めています。令和３年度は、藤原中学校区が小中一貫教育研究発表会を実施し、市内外から多数の参加者がありました。	教育委員会
	93	150								
4,069	4,100	4,120	4,140	4,160	4,180	70.6	C	SDGs…4 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	地域、家庭や関係機関と連携を図り、地域力を活かした青少年の育成を推進するため、「子どもの安心安全を考える集い」、「ふれあう心のメッセージ」募集選定、「こどもをまもるいえ」設置運動、非行防止パトロール及び各種青少年健全育成活動を実施しました。新型コロナウィルス感染症対策として、事業を中止したり、定員を減らしたりして開催しました。	教育委員会
	2,738	2,907								
10,538	10,500	10,600	10,700	10,800	10,900	90.3	B	SDGs…4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	子どもの居場所を確保し、子どもの社会性、協調性や自立性を育む活動機会の創出を図るため、いなべこども活動支援センター、放課後子ども教室ほくせい及び西っ子夢くらぶが各々の地域力を活かした放課後子ども教室を開催しました。新型コロナウィルス感染症対策として、中止したり、定員を減らしたりして開催しました。	教育委員会
	8,277	9,569								
0	0	0	0	0	0	100.0	A	SDGs…4,11 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和２年度に国の補助制度を活用して私立保育所２施設で改修を行い、0・1歳児の保育室を整備したことで、令和３年度から増加傾向にある0・1歳児の保育を開始することができました。 また、保育士不足の中、積極的な募集を行い保育ニーズに対応できる人数を確保できており、今後も継続した職員の確保を進めます。	健康こども部
	0	0								
11	12	12	12	12	12	100.0	A	SDGs…4 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和3年度は１１クラブに委託(1クラブについては委託基準を満たしていないため、委託せず）を行いました。委託に際しては、登録児童数、開設日数など厚生労働省基準に準じた委託契約を締結し、児童の健全な育成支援を行うことができました。施設の老朽化、支援員の確保など各クラブの課題に対して、今後も支援を行っていきます。	教育委員会
	12	12								
456	460	465	470	475	480	86.2	B	SDGs…3,17 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	子育て世帯の育児サポート、仕事と育児の両立の支援を目的としたファミリー・サポート・センター事業（子どもの送迎や預かりなど）をNPO法人こどもぱれっとに委託し実施しました。子育て支援センターでの出張受付や市内の店舗にパンフレットを設置し、事業の周知に努めました。	健康こども部
	418	401								
33,723	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	62.2	D	SDGs…3,17 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、行事やイベントを中止、縮小しましたが、健康推進課や発達支援課と連携する事業やブックスタートなどは参加人数を制限し実施しました。参加人数を制限せざるを得ない状況であるため、利用者数は目標を下回っていますが、今後は、コロナ禍でもできることを考え、工夫して、利用の促進を図ります。	健康こども部
	21,654	22,374								
412	370	370	370	370	370	130.8	A	SDGs…3 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	就学前の療育支援事業を利用する児の保護者に対し、療育支援専門員による教室実施前後の相談を充実させました。また、専門職の作業療法士を正規職員として採用し、作業療法士や言語聴覚士による事業について目的や対象、実施内容等を整理し再構築を行い、セラピストによる早期からの相談支援体制を整えました。	健康こども部
	421	484								
63	50	50	50	50	50	54.0	D	SDGs…3,4 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	就学前の療育支援事業をいなべ市社会福祉協議会に委託し、専門的な知識をもって途切れなく長期間・安定的に専門性を活かした支援が継続できる体制を整えました。また、地域活性化起業人事業を活用し、委託事業の担い手である療育支援専門員の現任教育により質の向上を図るとともに、就学前の療育支援体制の見直しにより対象を整理するなどの課題整理や、業務の効率化など再構築作業を行いました。	健康こども部
	51	27								

【総合戦略】４ くらし創生プロジェクト「基本事業毎の目標達成率と判定」　（再掲含む）

基本的な方向性	基本事業	事業概要等	重要業績評価指標（ＫＰＩ）名	単位
高齢者が笑顔で自分らしく暮らせるまちづくりの推進	高齢者の包括的な支援の充実	高齢者等の多様化するニーズや多くの問題を抱えた世帯からの相談等にも対応できるよう、相談支援体制の充実、医療・介護の連携体制の強化など地域包括支援センターの機能強化を図ります。	地域包括支援センターにおける総合相談件数（各年延べ）	件
	高齢者が地域で安心して暮らすための支援	認知症ケアに関する専門職や生活支援コーディネーターの配置によるネットワークの構築や地域での見守り活動の推進により、認知症等の早期発見、虐待の防止、生活支援サービスの充実など高齢者が安心して生活できる環境づくりを行います。	認知症サポーター数（累計）	人
			見守りネットワーク協力団体数（各年）	団体
	高齢者の元気づくりの推進	高齢期になっても、就労や社会参加の機会を保ちながら介護予防や認知症予防に取り組み、心身ともに元気で、生きがいを持って生活できる体制づくりを行います。	元気リーダーコース実施箇所数（累計）	箇所
			シルバー人材センター登録会員数（各年）	人
地域でいきいきと安心して暮らせる障がい者福祉の推進	障がい福祉サービスの充実	交流の促進、生涯学習活動の推進、就労支援、就労継続支援等の充実により社会参加を促進します。	農を通じた障がい者雇用数（各年）	人
地域医療体制の充実	救急医療体制の確保	医療機関との多様な主体の連携などにより、地域の一次、二次救急医療体制を確保します。	病院群輪番制病院の当番回数（各年）	回
	医療従事者の確保	地域医療体制を維持するために、医療機関の勤務医を確保します。	病院群輪番制参加病院の常勤医師数（各年）	人
安全で安心な危機管理対策の推進	危機管理体制の整備	市民の日常の防災意識の向上に取り組むとともに、災害時に適切な情報発信が行える体制を構築します。	防災講演受講者数（各年延べ）	人
	組織強化による消防力向上	企業に協力を求め、消防団員数の確保を進めるとともに、消防団員の資質向上をめざすほか、様々な形で積極的に消防団活動への支援を行います。	消防団員数（各年）	人
	災害に強いまちづくり	災害時には隣近所同士や地域での助け合いが重要となるため、自主防災組織設立に向けた支援を積極的に行います。また、市民に対し自主防災組織の重要性を伝えるとともに、既存自主防災組織の訓練を支援します。	自主防災組織設置数（累計）	自治会
安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進	地域防犯体制の充実	地域の防犯意識を高め、防犯活動を行う団体に対し、パトロール物品等を貸与します。	防犯ボランティア団体結成数（物品貸与自治会含む）（累計）	団体
地域の助け合いによる福祉の充実	地域福祉活動の充実	市民による地域福祉活動が自主的・自発的に行えるよう、支援・協働する社会福祉協議会等の活動を支援します。 地域活動推進のために、市民が互いに協力し、主体的な福祉活動が展開されるよう、各種機会の提供や相談等を行います。	民生委員から地域包括支援センターへの相談件数（各年延べ）	件
市民が主役のまちづくり	コミュニティ組織の強化支援	自治会の独立性や主体性を促すため、広報等の配布や地域の環境衛生に関する事業などを実施します。 ・積極的にコミュニティ助成事業（宝くじの社会貢献広報事業）を自治会に斡旋し、集会場や公園遊具などのコミュニティ施設の充実を図ります。	自治会加入世帯数（各年）	世帯

実績値	目標値 実績値					達成率（%）	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6					
3,230	3,500 3,303	3,600 3,471	3,700	3,800	3,900	96.4	B	SDGs…3,10 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	地域ケアシステムの中核機関として高齢者の介護予防を推進するとともに高齢者の「ふくしの窓口」として相談事業を実施しました。相談件数は目標値を下回りましたが、コロナ渦で外出が制限されることによる運動器機能の低下や人との繋がりがなくなるなど新たな問題に対し、感染対策を講じながら対応しました。	福祉部
8,796	8,800 9,209	8,900 9,615	9,000	9,100	9,200	108.0	A	SDGs…3,10 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ渦ではありましたが、感染対策を講じたうえで認知症サポーター養成講座を21回開催し、新たに406人の方が認知症サポーターとなり、地域の認知症への理解向上と認知症サポート体制の強化を行いました。 『いなべ市高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画（R3.3策定）』により、当該目標値を上方修正したため、この目標値についても見直しを行います。なお、R6,7年の目標値についてはR5年と同様とし、改めてR5年度に見直し、数値を計上いたします。	福祉部
318	335 328	340 332	345	350	355	97.6	B	SDGs…3,10 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ禍により事業の自粛・縮小を余儀なくされましたが、新たに4事業所がネットワーク協力団体に加入していただき、認知症サポート体制の強化を行いました。	福祉部
84	85 84	86 84	87	88	89	97.7	B	SDGs…3,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ禍により事業の自粛・縮小を余儀なくされましたが、感染対策を講じた上で元気リーダーコースを開催することが出来ました。	福祉部
717	730 705	735 687	740	745	750	93.5	B	SDGs…3,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ禍により事業の自粛・縮小を余儀なくされましたが新聞折込チラシ、加入会員の働きかけなどを通じて加入促進を図りました。しかし年齢や身体的な問題で退職者が増加したため、会員数は減少しました。	福祉部
45	57 46	57 50	58	58	59	87.7	B	SDGs… 3,8,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	就労継続支援Ｂ型事業所の篠立きのこ園、麺処はな、プロジェクト大地、いなべ市障がい者活動支援センターでは、働きやすい環境と工賃向上に向けた取組みを行いました。 就労継続支援Ａ型事業所の絆では、露地栽培で野菜を作り、一般就労に向けた取り組みと雇用の安定に努めました。	福祉部
88	88 87	88 88	88	88	88	100.0	A	SDGs…3 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	一次救急医療体制においては、いなべ医師会に業務委託を行い、開業医の交代制による休日診療体制（在宅医当番制度）を維持することで、令和3年度は216件（いなべ市121件、東員町57件、その他36件、不明2件）の受診がありました。	健康こども部
24	24 25	24 26	24	24	24	108.3	A	SDGs…3 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	名古屋市立大学と提携し「寄附講座」をいなべ総合病院に開設しました。 引き続き病院と一緒になって取り組みを進めます。	健康こども部
1,126	1,200 191	1,200 110	1,200	1,200	1,200	9.2	D	SDGs… 11,13 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から防災講演会の開催を自粛する自治会が多く、実施数及び受講者数が減少しました。 コロナ禍でも講演会が開催できるよう、動画配信などで多様化を図っています。	総務部
324	327 325	327 327	327	327	327	100.0	A	SDGs… 13,17 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	本年度の消防団員数は、327名で条例定数であり、女性消防団の入団により条例定数に達しました。しかしながら、人口減少等で消防団員の確保に苦慮していますが、継続的に自治会や企業への人材確保の協力要請を行い、団員数を維持していきます。 また、令和４年度以降、各地区の消防団員数の定数の検討をおこなっていきます。	総務部
63	63 63	64 63	64	65	65	98.4	B	SDGs… 13,17 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	災害時においては共助が必要であり、自主防災組織は不可欠です。 自主防災組織の設立には自治会の取組が必要であり、今後も未設置自治会に対し積極的に支援を行い、取組を進めていきます。	総務部
58	58 59	58 59	59	59	60	101.7	A	SDGs…16 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	令和３年度は６団体に物品貸与（老朽に伴う更新）を行いました。 現在、市内で５９団体の自主防犯パトロール団体へ物品貸与（車両用マグネット、帽子、ベスト等）を行い、活動の支援を実施しています。	総務部
77	120 165	120 187	120	120	120	155.8	A	SDGs…3,17 国土強靭化 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	地域で活動する民生委員・児童委員と情報を共有する機会を定期的に持ち、高齢者を見守るための連携を図りました。また相談があれば、必要時同行訪問を行う等の支援を行いました。	福祉部
10,824	10,800 10,913	10,800 10,736	10,800	10,800	10,800	99.4	B	SDGs…11 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	全ての自治会が格差のない平等なコミュニティ活動ができるよう、いなべ市自治会連合会と契約し各自治会のコミュニティ活動を支援しました。 また、「自治会加入促進チラシ」を配備し、転入者に配付して自治会加入促進を行いました。 次年度以降も引き続き「自治会加入チラシ」等を活用し、自治会加入を促します。	総務部

【総合戦略】５ 地方創生関連交付金事業「基本事業毎の目標達成率と判定」

交付金の名称	事業名	事業概要等 ／ 個別事業概要	重要業績評価指標（ＫＰＩ）名 ／ 個別事業目標		単位
推進交付金	薬用植物栽培技術確立事業	「人・農地プラン」にもとづき、集落単位で認定農業者、認定新規就農者及び集落営農組織を明確にし、集落ぐるみ型農業生産活動を推進します。 農業の有する多面的機能の維持・発揮するため、集落ぐるみで地域における共同活動や営農活動を支え合う体制の整備を推進します。	新規就農者数（各年） （自営就農者数、雇用就業者数、新規参入者）		人
		大学や六次産業化プランナー、加工事業者、農業者、行政がそれぞれ役割分担のもと、大学は、学術的知見から薬の原材料となる植物を選定するとともに、その栽培方法について研修し栽培指導を行う。また、市の気候などの環境や土質などの地域特性の調査を実施し、地域の特性に即した植物の選定と耕作地の土質改良の指導を行う。六次産業化プランナーについては、製薬会社等が必要としている植物及び市場に不足している植物のニーズ調査を行うとともに、試験栽培で収穫された植物の新規の販路開拓と、連携加工事業者との企業マッチングを行う。加工事業者は、既存取引製薬会社等のニーズを把握し、その情報を大学や六次産業化プランナー、農業者、行政に提供するとともに、農場の品質管理指導や薬用植物の加工を行う。農業者は、大学等からの栽培技術指導により試験栽培する植物の成長状況や鳥獣被害状況等を記録管理するとともに、当該植物の収穫・洗浄・乾燥を行う。行政は、試験栽培に協力いただける農業者への説明及び市内の耕作放棄地となった原因について調査し、その結果を大学と共有し、鳥獣害対策も含めて検討を行うとともに、試験栽培後の本格的な事業展開における新規就農者をはじめとする担い手の人材育成に向けて、薬用植物の栽培技術を身に付けるために農業者とともに大学等から栽培指導を受ける。更に県農業改良普及センターは、広域行政で取り組むうえでのかじ取り役となり、近隣市町間の調整を実施するほか、薬用植物の試験栽培から事業に関わり、農業指導や経営指導を実施する。	個別事業目標	薬用植物出荷量（各年）	kg
				薬用植物取組農業団体数（各年）	団体
				耕作放棄地の減少面積（各年）	a
				薬用植物取組新規就農者数（各年）	人
	グリーンクリエイティブいなべの推進によるINABEづくり	グリーンクリエイティブいなべを推進し、いなべブランドを創造します。 都市部をターゲットとしたシティプロモーションに取り組みます。	グリーンクリエイティブいなべホームページアクセス件数（各年延べ）		件
		平成28年度から地方創生推進交付金を活用し、本格的に進めているグリーンクリエイティブいなべの推進で結果が出てきている観光振興事業を核とした農業振興や商工振興等の事業展開により更なる観光交流人口の拡大と、観光交流人口から移住や起業・創業潜在者を確保し、域外から外貨を稼ぎ市内を回遊できる仕組の構築と新たな事業を展開する。 これまで実施してきた事業により確保した人材の中には、地域資源を若者や都市住民に受け入れられるように磨き上げることができる能力や、都市住民が求めるニーズにマッチした事業を創出することができる能力を持った人材が多くいることが分かっているものの、全体をコーディネートできる人材については確保できていないことから、市内外で実施するキャンペーン事業に協力いただく市内で活動する事業者や、キャンペーンへの参加者、協力事業者の中から、当該能力を有する人材の確保を行う。 また、家庭の事情や仕事の都合などにより、いなべ市から離れなければならない住民や、ふるさと納税等により市を応援していただいている方との絆づくり事業を進め、継続的に市を応援していただける関係人口の拡大を図る。 グリーンクリイティブいなべを理念にいなべの「食と農」や「アウトドア」など様々なテストマーケティング及びキャンペーン事業を進めたことから、これらの事業をきっかけとして新規就農や起業などでの移住者が増加傾向にあるため、民間に移住相談窓口を移し、柔軟に相談から安心して移住へ進めることができる窓口を設置する。 更に、平成30年度に設置したまちづくり組織の強化を図るため、当該組織の法人化を行う。	個別事業目標	グリーンクリエイティブいなべの推進による観光交流人口	人
				グリーンクリエイティブいなべの推進による起業・創業者数	人
				関係人口	人
				グリーンクリエイティブいなべの推進による移住者数	人
	健康未来都市いなべ推進事業	高齢期になっても、就労や社会参加の機会を保ちながら介護予防や認知症予防に取り組み、心身ともに元気で、生きがいを持って生活できる体制づくりを行います。	元気リーダーコース実施箇所数（累計）		箇所
		本市においては人の普遍的な欲求である「健康」をまちづくりの魅力ととらえ、人口減少抑制に対する取組みとして、幼児・小学生・中学生・成人・高齢者に至るすべての世代に渡る新しい健康づくりシステムを行政、民間、大学、地域などと連携・協働し段階的に構築する。円滑に事業を進めるため学識経験者、行政担当者、民間団体、民間企業、市民らによる委員会「健康未来都市いなべ推進本部」検討委員会を組織し、具体的な事業推進のための運営組織「健康未来都市いなべ推進プロジェクトチーム」をつくり、さらにプロジェクトを効果的・効率的に進めるためプロジェクトマネージャーを置き、その下に「健康データ解析事業」と「スポーツ健康づくり事業」を両輪として有機的で緊密な関連をもちつつ「健康未来都市いなべ」を担う健康・健全な市民像を形作っていく。また、両事業を効率的・効果的に進めるため「いなべ健康コンシェルジュ」を設置しスムーズな運営を行う。 行政は運営組織と協力し、従来の「元気づくりシステム」事業で利用している市内体育館や集会所などを中心に本事業の活動拠点を設け、市民に「スポーツ健康づくり」への参加を促し、さらに教育機関、既存団体（元気クラブいなべ等）の協力や健康診断などを利用して各種データ取得を行う。	個別事業目標	プログラム参加者のうち介護給付の抑制額（割合）	%
				血液データの分析の結果、栄養状態等が改善した者の割合	人
				事業参加者のうち食事の適正カロリー・塩分達成者数	人
				参加団体数	団体

実績値	目標値					達成率（%）	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
	実績値									
H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6					
10	3	3	3	3	3	100.0	A	SDGs…15,17 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	市・ＪＡ等の関係機関の連携による新規就農相談会を開催し、新規就農者の確保に努めました。また、新規就農希望者の相談には、県・市・ＪＡの関係機関が連携し、就農へのサポートを行っています。	農林商工部
	9	3								
35	2,000	2,000	2,000	—	—	4.3	D	SDGs…3,8 外部人材	獣害対策を目的とした獣害被害を受けにくい品種の選定、栽培技術の確立を目指し、年間を通して専門家による指導を受けました。 今年度は、市内の農業者がカノコソウ10.5aを栽培し、85kgの出荷を行いました。	農林商工部
	142	85								
2	2	2	2	—	—	350.0	A	SDGs…3,8 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	獣害対策を目的とした獣害被害を受けにくい品種の選定、栽培技術の確立を目指し、年間を通して専門家による指導を受けました。 今年度は、継続３名、新規４名の栽培者を確保し、栽培に取り組みました。	農林商工部
	5	7								
112	20	20	20	—	—	0.0	D	SDGs…15 国土強靭化	高齢化による労働力不足、獣害被害等の原因により耕作放棄された農地を、市内の農業者が耕作可能な農地に再生する事業を行っています。今年度は、２地区の再生について相談がありましたが、事業実施には至らず、翌年度で実施することになりました。	農林商工部
	2	0								
0	1	1	1	—	—	0.0	D	SDGs…3,8 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	栽培指導を受けている株式会社三十三総研と出荷先である九鬼産業株式会社とともに、薬用植物栽培による新規就農者の確保に努めました。今年度は確保することができなかったが、栽培事業を継続し、新規就農者の確保に努めます。	農林商工部
	0	0								
224,280	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	385.6	A	SDGs… 11,17 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	にぎわいの森開業時のようなマスメディアによる情報発信が少なくなりましたが、従来の「ＧＣＩページ」に加えて、新たに「にぎわいの森」のページを開設したことで、利用者のニーズに応じたリアルタイムな情報を発信することが可能になり、アクセス数を増加することができました。	農林商工部
	164,116	462,680								
441,487	30,000	30,000	30,000	30,000	—	1245.4	A	SDGs… 11,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ禍により、大規模な集客イベントは開催できなかったため、一時大きく集客が減少しました。しかし、屋外スペースを活用した日曜マルシェや小規模イベントを実施することで、前年度を超える観光交流人口を拡大することができました。 今後も、アフターコロナを見据えて観光交流人口の拡大を図るほか、地域への回遊を促します。	農林商工部
	354,622	373,621								
1	1	1	1	1	—	100.0	A	SDGs… 11,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	グリーンクリエイティブいなべの推進で制作した「いなべ暮らしを旅する」により、いなべに移住し、起業することを促すことができました。	農林商工部
	3	1								
897	100	100	100	100	—	9312.0	A	SDGs… 11,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	地域外のイベント等でＬＩＮＥ公式アカウント登録への誘導を行うほか、各種イベントをＩｎｓｔａｇｒａｍで発信し、市内への誘客に加え関係人口の創出を行いました。	農林商工部
	3,540	9,312								
7	5	5	5	5	—	100.0	A	SDGs… 11,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	グリーンクリエイティブいなべの推進で制作した「いなべ暮らしを旅する」により、いなべに移住し、起業することを促すことができました。	農林商工部
	0	5								
84	85	86	87	88	89	97.7	B	SDGs…3,10 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	コロナ禍により事業の自粛・縮小を余儀なくされましたが、感染対策を講じた上で元気リーダーコースを開催することが出来ました。	福祉部
	84	84								
0	7	13	19	24	—	—	—	SDGs… 3,11,16 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	庁内で構成したワーキンググループ会議への助言や事業提案、会議資料作成等の支援を受けながら、元気みらい都市いなべ推進のため下記の内容に取り組みました。 ・健康づくりに関する意識調査、医療費データ及び健診データ等の集計を行いました。関係部局のヒアリング調査等を行い、小学校区ごとに健康課題や地域特性の分析を行いました。また、分析したデータをシステムに組み込み、経年変化を校区ごとにグラフ化することでその校区の特性を把握できる元気カルテ・元気マップといった可視化できるシステムを構築しました。 ・血液検査キットを使って自分の健康状態を把握する取組や、健康チェック、介護予防、予防医療の普及及び地域のコミュニティの大切さについて啓発を行いました。また、全世帯に健康について関心を持ってもらえるよう子ども向けのイベント、子育て世代を対象とした料理教室や、健康に関する各種イベントを行いました。 ・健康無関心層が健康への気づきと行動変容を促すため健康とアウトドアを組み合わせたイベント開催や、コンテンツデザインの開発として、庁舎前エントランスに「Step＋10㎝」を設置しました。 ・３年間の取組をまとめた「元気みらい都市いなべコンセプトブック」を作成しました。 今後は、関係部局の横断的な事業の取組を重視した、年代別の効果的なアプローチや、意識せずに元気になれる環境づくりを行うことで、持続可能な元気なみらいの共創、人とまちの元気づくりに取り組んでいきます。	企画部
	—	—								
50	110	210	410	810	—	—	—			企画部
	—	—								
20	50	100	220	570	—	26.0	D			企画部
	20	26								
1	4	10	20	40	—	10.0	D			企画部
	1	1								

交付金の名称	事業名	事業概要等　／　個別事業概要	重要業績評価指標（ＫＰＩ）名　／　個別事業目標		単位
推進交付金	野遊び推進事業	農業公園や阿下喜温泉、青川峡キャンピングパークなど、市の観光施設の適切な維持管理を行い、市内外からの集客を図ります。	農業公園の集客数（各年延べ）		人
		「地域資源を活かして、人・モノ・情報の流れを生み出し、地域に新たな消費と雇用を創出する」手法として、スノーピークや建築家隈研吾氏などが提唱して事業展開する「野遊び」を軸に、青川右岸山麓域をはじめとする市内の山麓や山村をフィールドとして、いなべ市の土地と風土を堪能できる野遊びリゾートを展開することで、新たな観光入込客の確保が図れる。	個別事業目標	「野遊びSDGs」プログラムを利用した人の消費額（増分、3市町合計）	千円
				「野遊びSDGs」を利用した人の1回滞在当たりの客単価（増分、3市町平均）	千円
				「野遊びSDGs」による地域産業創出件数（増分、3市町合計）	件
	いなべカジュアルSDGsによる山辺ビジネス開発	グリーンクリエイティブいなべを推進し、いなべブランドを創造します。 都市部をターゲットとしたシティプロモーションに取り組みます。	グリーンクリエイティブいなべホームページアクセス件数（各年延べ）		件
		2020ＳＤＧｓ未来都市の認定及び自治体ＳＤＧｓモデル事業に採択、SDGs認定制度を設け気軽にSDGsに取り組める仕組みづくりによりSDGsの普及を進めている。モデル事業では、森林放棄地を活用して庁舎隣に整備した「にぎわいの森」をモデルに、荒廃した森林増加に伴い、獣の被害や異常気象による災害、若者の転出による少子高齢化などを克服するために新たに森林の価値を創造し、新たなビジネスの構築と里山の再形成などを実施し、若者に選ばれる山辺を創造し、少子高齢化対策につなげ持続可能なまちづくりを目指す。	個別事業目標	いなべ版フェア＆カジュアルSDGs登録数	件
				森林整備面積	ha
				地域産業創出数	件
				オリジナル商品販売金額（アクティビティ含む。）	千円
拠点整備交付金	アウトドアライフ拠点整備事業	農業公園や阿下喜温泉、青川峡キャンピングパークなど、市の観光施設の適切な維持管理を行い、市内外からの集客を図ります。	農業公園の集客数（各年延べ）		人
		青川峡キャンピングパーク（指定管理者：一般財団法人ほくせいふれあい財団、GARVYの西日本キャンプ場のNo.1,No.2を争う施設）は、平成16年度の開業当初から、都市と山村との交流（観光）や、魅力あるふるさとを創出するとともに、農林業の育成（地域農業等との連携）をはじめとする産業の振興を図るための拠点として営業を行っています。 現在、青川峡キャンピングパークに設置しているコテージ等は、2家族以上で宿泊できるコテージ等が大半であり、1家族向け施設が少ない状況となっています。また、子供向け及び家族向けの各種体験イベントを中心に実施する中、利用者の小規模施設へのニーズが高くなっており、今回は、新たに小規模施設（都市交流拠点施設6棟×15,000,000円）を導入し、これまで以上の集客に加え、新たなアウトドアライフ等を提案する拠点を整備するものです。	個別事業目標	拠点整備施設使用料収入［単位：千円］（各年）	千円
				青川峡キャンピングパーク入込客数（各年）	人
				社会動態増減人口数（各年）	人

実績値	目標値 実績値					達成率（%）	判定	重点取組事項	令和3年度の活動内容等	担当部
H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6					
68,163	106,000	107,000	108,000	109,000	110,000	9.7	D	SDGs…8,11,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	いなべ市農業公園の管理運営を、指定管理者制度により一般社団法人サンパークいなべに委託し、民間活力を活かした集客力の向上を図っています。しかし、新型コロナウイルス感染症対策のため、ぼたんまつり、梅まつりを中止したことにより、集客数が大幅に減少となりました。	農林商工部
	10,338	10,422								
－	0	0	600	3,750	－	－	－	SDGs…8,15,17 外部人材	調査やテストマーケティング等により、「野遊びＳＤＧｓ」プログラムを実施できる体制構築を進め、年々、単価の高いプログラムへのブラシュアップと受け入れ人数を増加させていく計画づくりを行いました。 プログラムの実施は、令和３年度からを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、翌年度に繰越を行いました。	農林商工部
	0	0								
－	0	0	40	117	－	－	－	SDGs…8,15,17 外部人材	調査やテストマーケティング等を行い、年々、１回の滞在に係る消費額（客単価）を増加させられるような計画づくりを進めました。 プログラムの実施は、令和３年度からを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、翌年度に繰越を行いました。	農林商工部
	0	0								
－	0	0	1	3	－	－	－	SDGs…8,15,17 外部人材	野遊びＳＤＧｓコンテンツ開発補助金の説明会を開催し、本補助金を活用した野遊びＳＤＧｓの視点による起業・創業の支援を行いました。 補助金の活用により、起業・創業を想定しているため、今年度は地域産業の創出はありませんでした。	農林商工部
	0	0								
224,280	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	385.6	A	SDGs…11,17 国土強靭化 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	にぎわいの森開業時のようなマスメディアによる情報発信が少なくなりましたが、従来の「ＧＣＩページ」に加えて、新たに「にぎわいの森」のページを開設したことで、利用者のニーズに応じたリアルタイムな情報を発信することが可能になり、アクセス数を増加することができました。	農林商工部
	164,116	462,680								
0	－	25	50	75	100	56.0	D	SDGs…17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	いなべ市ＳＤＧｓ推進パートナー制度実施要綱を制定し、市と連携してＳＤＧｓに取組む事業者の認定を行いました。 また、金融系コンサルティング、地域金融機関及び商工会と連携し、ＳＤＧｓチェックシートにより、市内の事業者にＳＤＧｓの推進を行い、ＳＤＧｓ実践事業者として、１５０事業者を表彰しました。	農林商工部
	－	14								
5.0	－	5.5	6.0	6.5	7.0	90.9	B	SDGs…13,15 国土強靭化 外部人材	ＳＤＧｓの推進に向けて、起業・創業支援イベントや、自然体験イベントを実施しましたが、森林整備面積を増加させることはできませんでした。	農林商工部
	－	5.0								
2	－	3	4	5	6	266.7	A	SDGs…8,9,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	ダイハツ工業及びＧＣＩと連携し実施しているモバイルヒュッテを活用し、起業・創業支援や山辺における地域産業の創出を図りました。	農林商工部
	－	8								
0	－	0	500	1,000	1,500	－	A	SDGs…17 外部人材	ダイハツ工業及びＧＣＩと連携し実施しているモバイルヒュッテを活用し、起業・創業支援や山辺における地域産業の創出により、８事業者８０回を実施してオリジナル商品の販売を行いました。	農林商工部
	－	3,358								
68,163	106,000	107,000	108,000	109,000	110,000	9.7	D	SDGs…8,11,17 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	いなべ市農業公園の管理運営を、指定管理者制度により一般社団法人サンパークいなべに委託し、民間活力を活かした集客力の向上を図っています。しかし、新型コロナウイルス感染症対策のため、ぼたんまつり、梅まつりを中止したことにより、集客数が大幅に減少となりました。	農林商工部
	10,338	10,422								
18,168	20,000	24,000	25,000	26,000	27,000	74.9	C	SDGs…8,17 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	青川峡キャンピングパークの宿泊棟は、大人数で宿泊する施設が大半であったため、平成29年度末に小規模宿泊施設（各家族向け）６棟を整備し、新たな客層を呼び込むことができました。 しかし、令和２年度と比較し、利用者は増加しましたが、まだ新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、コロナ前の実績より利用者は下回っています。	農林商工部
	15,040	17,972								
51,914	38,300	38,600	38,900	39,200	39,500	123.1	A	SDGs…8 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	平成29年度末に小規模宿泊施設（各家族向け）６棟を整備し、新たなアウトドアライフ等の提案をしながら、キャンプの楽しさの周知や都市との交流人口の拡大を図る機会をつくることができました。	農林商工部
	45,839	47,520								
300	100	100	100	100	100	(152.0)	D	SDGs…11 外部人材 ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ	国の財源を確保したグリーンクリエイティブいなべ推進事業等により、交流人口の拡大を進めましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により社会情勢の変化や移動制限などの影響により社会動態が大幅に減少となりました。	農林商工部
	-7	-152								